

# 消 防 年 報

令和元年(2019)版



佐伯消防署 石内出張所  
(令和2年1月 運用開始)



広島市消防局

HIROSHIMA CITY FIRE SERVICES BUREAU



## 利 用 上 の 注 意

- 1 本書において「年」とあるのは暦年（1月～12月）を表わし、「年度」とあるのは会計年度（4月～翌年3月）で、「〇年△月末」とあるのは調査年月を表わしており、令和元年中の統計は、平成31年1月1日から4月30日までを含んだものである。
- 2 統計図及び統計表の数値は、原則として小数点以下第二位を四捨五入しているため、総比率が100%とならない場合がある。
- 3 当消防局は、平成19年4月1日から、隣接する消防組合に加入していた安芸区及び佐伯区湯来地区の消防事務を直轄するとともに、安芸郡海田町・坂町・熊野町、山県郡安芸太田町及び廿日市市吉和地区の消防事務（消防団に関する事務並びに消防水利施設の設置、維持及び管理に関する事務を除く）を受託している。

# 目 次

## 概 要

広島市消防局の管内情勢 .....	2
広島消防のあゆみ(概要) .....	4
消防局の組織 .....	9
消防団の組織 .....	10
消防職員 .....	11
消防予算 .....	12
消防航空隊 .....	13
救急救命士養成所 .....	14
広島市総合防災センター .....	15
消防音楽隊 .....	16
広報・広聴活動 .....	17
応援協定・業務協定 .....	19

## 災害の概況と推移

火災 .....	22
救助 .....	24
救急 .....	25

## 統計資料

第1表 消防予算及び決算 .....	28
第2表 消防費財源内訳 .....	29
第3表 令和元年度消防費決算 .....	29
第4表 市予算・決算と消防予算・決算の比較 .....	29
第5表 消防庁舎等の現況 .....	30
第6表 職員の年齢・勤続年数 .....	31
第7表 消防吏員採用試験状況 .....	32
第8表 火災予防条例等に基づく各種届出 事務処理状況 .....	33
第9表 特殊対象物状況 .....	34
第10表 特殊対象物査察状況及び危険物 製造所等査察状況 .....	35

第11表 違反処理状況 .....	35
第12表 危険物施設状況 .....	35
第13表 高圧ガス施設状況 .....	36
第14表 火薬類施設状況 .....	37
第15表 高圧ガス・火薬類事務処理状況 .....	38
第16表 高圧ガス・火薬施設査察状況 .....	39
第17表 火災概況 .....	40
第18表 各種講習会実施状況 .....	42
第19表 救助活動状況 .....	43
第20表 救助出動人員 .....	43
第21表 消防水利の現況 .....	44
第22表 内容別119番受信状況 .....	45
第23表 通信指令業務処理状況 .....	45
第24表 消防航空隊活動状況 .....	46
第25表 救急出動状況 .....	48
第26表 救急隊別出動件数・平均所要時間・ 特定行為件数 .....	50
第27表 応急手当普及啓発実施状況 .....	52
第28表 消防車両等の配置状況 .....	54
第29表 消防団員数・装備・車庫等の状況 .....	56
第30表 消防団員の年報酬・出務報酬 .....	63
第31表 消防団員の年齢 .....	63
第32表 消防団員の在職年数 .....	63



# 概 要



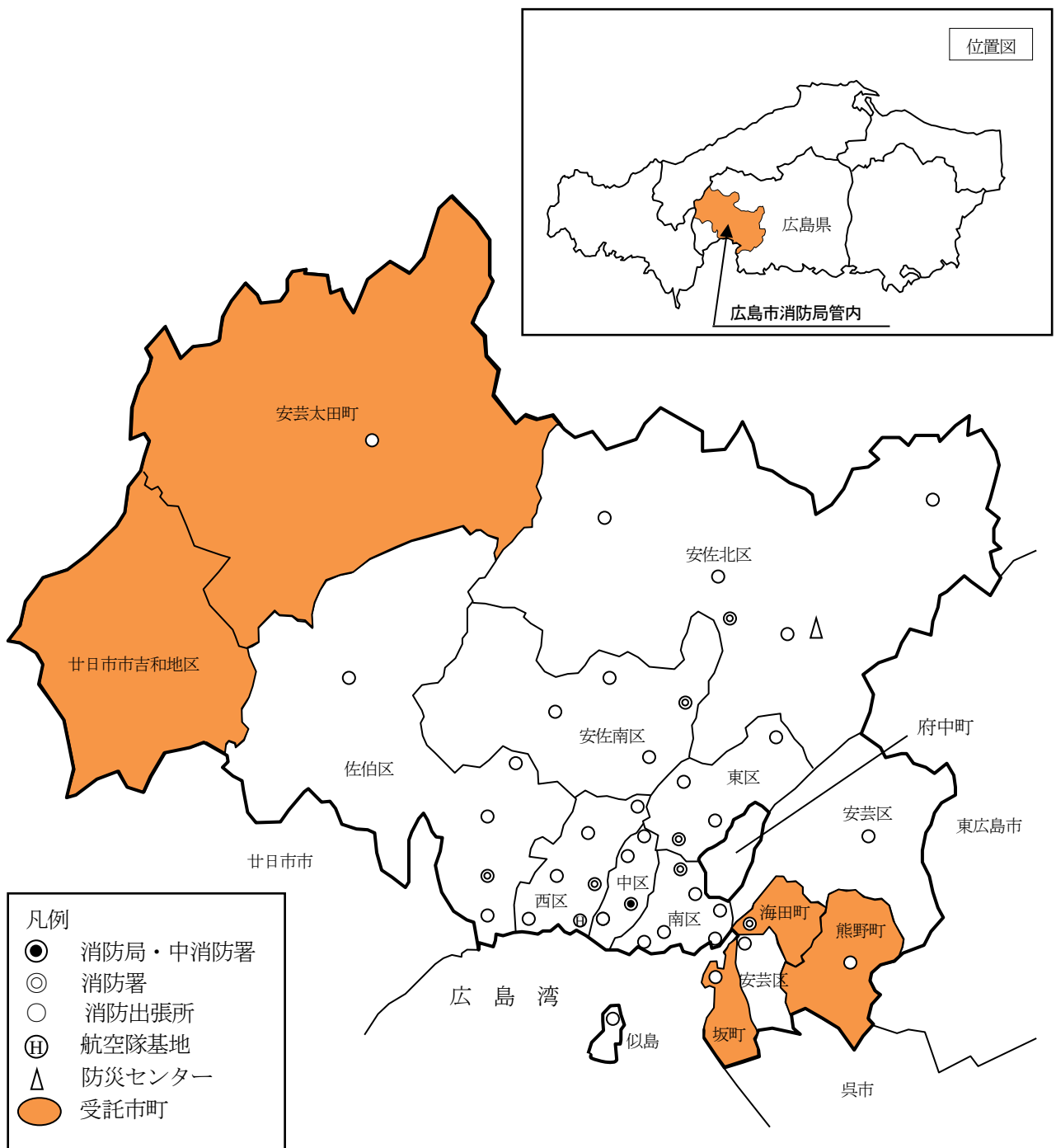
# 広島市消防局の管内情勢

広島市は、中国山地を背にし、前面を瀬戸内に接する広島県南西部に位置している。

標高 600m の山岳を中心とする山地部が、東、西、北の三方から平地を囲んでおり、平地部は太田川の河口デルタをはじめ、各河川に沿って形成されている低地、大地などからなり、デルタ市街地は、6本の河川が分脈して広島湾に注いでいる。また、昭和 46 年以降、周辺町村との合併によって市域面積が 906.68 km<sup>2</sup> に拡大した。

当消防局は、海田地区消防組合及び山県西部消防組合の解散に伴い、平成 19 年 4 月 1 日から安芸区及び佐伯区湯来地区の消防事務を直轄するとともに、安芸郡海田町・坂町・熊野町、山県郡安芸太田町及び廿日市市吉和地区の消防事務を受託し、北は山口県・島根県、南は呉市・東広島市に面し、現在、管内面積は約 1,457K m<sup>2</sup> となっている。

## 1 広島市消防局管内図



## 2 消防力の整備状況等

単位：k㎡、世帯、人、件

局署別	署所数	面積	世帯数	人口	消防 吏員	消防吏員 1人当たり			消防ポンプ車 1台当たり			火 災 件 数	救急出動 件 数
						面 積	世帯数	人 口	面 積	世帯数	人 口		
総 数	8 署 31 出張所	1,457.33	603,992	1,267,846	1,333	1.09	453	951	18.22	7,550	15,848	277	60,907
消 防 局	—	—	—	—	137	—	—	—	—	—	—	—	64
中消防署	1 署 3 出張所	15.32	77,727	135,069	134	0.11	580	1,008	2.55	12,955	22,512	40	9,505
東消防署	1 署 3 出張所	39.42	56,749	120,337	127	0.31	447	948	4.38	6,305	13,371	13	5,794
南消防署	1 署 6 出張所	26.46	71,236	142,812	173	0.15	412	826	2.21	5,936	11,901	32	9,420
西消防署	1 署 4 出張所	35.61	94,969	189,038	153	0.23	621	1,236	3.56	9,497	18,904	42	9,976
安 佐 南 消 防 署	1 署 3 出張所	117.03	105,781	244,240	141	0.83	750	1,732	13.00	11,753	27,138	39	8,491
安 佐 北 消 防 署	1 署 5 出張所	840.74	65,655	150,109	180	4.67	365	834	64.67	5,050	11,547	47	5,944
安 芸 消 防 署	1 署 4 出張所	157.32	69,425	146,129	149	1.06	466	981	15.73	6,943	14,613	36	5,805
佐 伯 消 防 署	1 署 3 出張所	225.43	62,450	140,112	139	1.62	449	1,008	20.49	5,677	12,737	28	5,908

### 備考

- 1 面積は、令和元年10月1日現在の「国土交通省国土地理院全国都道府県市町村別面積調」である。なお、小数点第三位の四捨五入の関係により、総面積と各消防署の面積の合計が合致しない場合がある。
- 2 人口、世帯数は、令和2年3月末現在の住民基本台帳登録人口（外国人含む。）である。
- 3 消防吏員は、平成31年4月1日現在の実員である。
- 4 火災件数及び救急件数は、令和元年中の件数である。
- 5 令和元年中の救急出動件数のうち、消防局分は消防航空隊（64件）の件数である。



## 広島消防のあゆみ（概要）

西暦	年号年月	記 事
1692	元禄 5年	「火事の定」を制定、4組の消防組が組織された。
1894	明治 27年	勅令「消防組規則」の公布により、従来の消防組を統合して広島市消防組と改称、4部に分けて配置された。
1924	大正 13年 4月	東・西各警察署長の指揮に属する東・西2班の常備消防部が設けられた。
1939	昭和 14年 1月	警防団令の公布により、消防組は警護団と統合して新しく消防団を組織することとなった。
1943	昭和 18年 1月	特設消防署設置規程の一部改正により、官設消防署として東・西の2消防署、定員447名をもって発足した。
1945	昭和 20年 8月	原子爆弾の攻撃を受け、消防の機能も壊滅状態となった。
1946	昭和 21年 3月	東・西2消防署を統合し、広島消防署として発足した。
1947	昭和 22年 5月	消防団令の公布施行により、従来の警防団を廃止し、広島市消防団(27個分団、1,111名)として発足した。
1948	昭和 23年 3月	消防組織法の施行により、広島市消防局(2課1消防署)を設置し、自治体消防として発足した。
1951	昭和 26年 4月	広島市消防署を東・西消防署として発足し、消防分隊(10か所)を5地区隊に改めた。
1957	昭和 32年 12月	西消防署(現在の中消防署)に救急隊を新設し、救急業務を開始した。
1960	昭和 35年 4月	広島市中消防署を新設し、局警防課所属救急隊を中消防署に配置替えし、宇品分隊港分遣所を廃止した。これにより1局1室3課(9係)、3署(各3係)となった。
1961	昭和 36年 7月	広島市消防局に音楽隊を設置した。
1967	昭和 42年 1月	中消防署白島出張所に特別消防隊「レンジャー隊」を新設した。
	” 4月	三篠町三丁目で発生した火災の消火作業中、アセチレンガスボンベが爆発。消防職員2名が殉職した。
1968	昭和 43年 4月	東消防署戸坂出張所を新設した。これにより1局1室3課(12係)、3署(各3係)9出張所となった。
1969	昭和 44年 4月	東消防署仁保出張所を新設した。これにより1局1室3課(12係)、3署(各3係)10出張所となった。
1970	昭和 45年 1月	祇園町の消防事務を受託したことにより祇園消防署(3係2部隊)を新設した。
	” 4月	局企画室を企画課に改め、機械課を新設し、警防課に救急防災係を新設し、署の副長を副署長とし、署に予防課と警防課を新設した。これにより1局5課(13係)、3署2課(5係)、1署(3係)となった。
1971	昭和 46年 4月	沼田町の合併に伴い、沼田町消防団を広島市消防団西支部に編入した。(定員1,445人)
	” 5月	安佐町の合併に伴い、安佐町消防団を広島市消防団西支部に編入した。(定員1,697人)
	” 8月	祇園消防署に沼田出張所と安佐出張所を新設した。これにより1局5課(14係)、4署(各2課5係)、12出張所となった。
1972	昭和 47年 1月	安芸町の消防事務を受託したことにより、東消防署安芸出張所を新設した。
	” 2月	西消防署己斐出張所を新設した。これにより1局5課(14係)、4署(各2課5係)、14出張所となった。(定員570人)
	” 4月	可部町の合併に伴い、可部消防署(3係2分隊1救急分隊)を新設した。これにより1局5課(14係)、5署(4署(各2課5係)、1署(3係))、14出張所となった。(定員611人)
	” 4月	可部町の合併に伴い、可部町消防団を広島市消防団西支部に編入した。併せて、宇品支部を南支部に改称した。(定員1,969人)
	” 8月	消防事務を受託していた祇園町が広島市に合併した。 祇園町の合併に伴い、祇園町消防団を広島市消防団西支部に編入した。(定員2,132人)
1973	昭和 48年 3月	安古市町・佐東町・高陽町の合併に伴い、三町で設立していた安佐地区消防組合消防本部を佐東消防署に、祇園消防署を祇園分署に改めた。これにより1局5課(14係)、4署(各2課5係)、1署(4係)、1分署(3係)、14出張所となった。(定員653人)
		瀬野川町の合併に伴い、従来海田地区消防組合に加入していた瀬野川町を広島市瀬野川町として、海田地区消防組合に引き続き加入した。

西暦	年号年月	記 事
1973	昭和 48 年 4 月	安古市町・佐東町・高陽町の合併に伴い、三町の各消防団を広島市消防団西支部に、瀬野川町の合併に伴い、瀬野川町消防団を広島市消防団東支部にそれぞれ編入した。(定員 2,931 人)
1973	昭和 48 年 4 月	局に総務部と警防部の2部を新設し、企画課と総務課の2課を総務部に、警防課、救急防災課、予防課及び機械課の4課を警防部に編入した。
	〃 10 月	白木町の合併に伴い、可部消防署白木出張所を新設した。これにより1局2部6課(16係)、4署(各2課5係)、1署(4係)及び1分署(3係)、16出張所となった。(定員 713 人) 広島市消防団本部を広島市消防団本部事務局に改め、安佐南支部、安佐北支部の2支部を新設した。これにより6支部となった。 白木町の合併に伴い、白木町消防団を広島市消防団安佐北支部に編入した。(定員 3,121 人)
1974	昭和 49 年 6 月	消防局、中消防署新庁舎が広島市大手町 5 丁目 20 番 12 号に完成した。(敷地面積 2,127.43 m <sup>2</sup> 、鉄骨鉄筋コンクリート造、地上 7 階、建築延面積 4,520.01 m <sup>2</sup> )
	〃 11 月	消防事務を受託していた安芸町及び阿戸町(旧熊野跡村)の合併に伴い、安芸町は従来どおりの体制とし、阿戸町は広島市阿戸町として、合併前から加入していた海田地区消防組合に引き続き加入した。 安芸町及び阿戸町の合併に伴い、各町消防団を広島市消防団東支部に編入した。(定員 3,305 人)
1975	昭和 50 年 3 月	矢野町及び船越町の合併に伴い、広島市矢野町及び広島市船越町として、合併前から加入していた海田地区消防組合に引き続き加入した。 矢野町及び船越町の合併に伴い、各町消防団を広島市消防団東支部に編入した。(定員 3,519 人)
1976	昭和 51 年 4 月	高田郡向原町から救急業務を受託した。
1978	昭和 53 年 7 月	可部消防署を移転した。
	〃 8 月	中消防署基町出張所を新設し、中消防署より 41m 級はしご車の配置替えをした。
1979	昭和 54 年 9 月	可部消防署高陽出張所を高陽ニュータウンに移転した。
	〃 12 月	水上消防署(2 課 5 係)を新設し、消防艇「ひろしま」、救助艇「はと」を配置した。これにより1局2部9課23係、3署(各2課6係)、3署(各2課5係)及び1分署、18出張所 57 分隊となった。
1980	昭和 55 年 4 月	広島市が全国 10 番目の政令指定都市となった。これに伴い、東消防署を南消防署に、佐東消防署を安佐南消防署に、可部消防署を安佐北消防署に改称し、祇園分署を出張所に、消防隊の分隊制を小隊に改めた。 消防団体制を強化するため、1 区 1 消防団組織に改組し、7 消防団制とした。
	〃 11 月	西部の防災拠点として井口出張所を新設した。
1981	昭和 56 年 10 月	南消防署東本浦出張所を新設した。これにより1局2部8課1室6署21出張所となった。
1982	昭和 57 年 10 月	尾長出張所を廃止し、東消防署(2 課 5 係)を新設した。これにより1局2部8課1室7署20出張所(34 消防隊、6 救助隊、23 救急隊)となった。(定員 966 人)
1983	昭和 58 年 4 月	防災知識の普及向上を図るとともに、災害時の応急活動拠点とするため、広島市総合防災センターを新設した。
1985	昭和 60 年 3 月	五日市町の合併に伴い、旧五日市町消防署を佐伯消防署と改称し、3 月 20 日に開署した。これにより、組織は、1 局 2 部 7 課 1 室 8 署 21 出張所(38 消防隊、7 救助隊、25 救急隊)となった。(定員 1,061 人) 五日市町の合併に伴い、五日市町消防団を広島市佐伯消防団(5 分団)に改め、8 消防団 80 分団となった。(定員 2,885 人)
1986	昭和 61 年 4 月	国際消防救助隊(IRT)に、救助隊員 40 名を登録した。
	〃 5 月	第 14 回アジア消防長協会総会が、広島市厚生年金会館において、外国会員等 80 名(19 か国 1 地域)、国内会員等 1,016 名が出席して開催された(5/29)。
	〃 10 月	佐伯消防署を移転建設し、旧佐伯消防署を海老園出張所に改めた。これにより、1 局 2 部 7 課 1 室 8 署 22 出張所(38 消防隊、7 救助隊、25 救急隊)となった。(定員 1,061 人)
1987	昭和 62 年 6 月	消防防災無線通信施設(全システム)を開局した。
	〃 10 月	県内の広域消防応援体制を確立するため、県内の全市町村(86 市町村)及び全消防



西暦	年号年月	記 事
		組合(12 組合)による「広島県内広域消防相互応援協定」を締結した。
		県内の高速道路における災害発生に対する消防応援体制を確立するため、高速道路インターチェンジが存在する市町(2 市町)及び消防組合(5 組合)による「広島県内高速道路消防相互応援協定」を締結した。
1989	平成元年 4 月	消防通信指令管制システムを開局した。
1990	平成 2 年 3 月	広島県内の広域航空消防体制を確立するため、広島市と広島県内全市町村(85 市町村)との間で「広島県内航空消防応援協定」を締結した。
	〃 7 月	消防ヘリコプター及び消防航空隊基地の整備を完了した。
		フィリピンルソン島で発生した地震(M7.7)に際し、「国際緊急援助隊の派遣に関する法律」に基づく自治省消防庁長官からの派遣要請を受け、本市国際消防救助隊員(4 名)を現地に派遣した。
1991	平成 3 年 4 月	東消防署福田出張所を新設した。これにより 1 局 2 部 7 課 1 室 8 署 23 出張所となった。(39 消防隊、7 救助隊、25 救急隊)
1992	平成 4 年 4 月	施設課装備係、整備係を統合して機械装備係とし、警防部に救急救助課を新設した。また、南消防署仁保出張所を日宇那出張所に改称した。これにより、1 局 2 部 8 課 1 室 8 署 23 出張所となった。
	〃 7 月	救急救命士(2 名)による高度救急業務を開始した。
1993	平成 5 年 9 月	警防部に救急救命士養成所を新設した。これにより、1 局 2 部 8 課 1 室 1 所 8 消防署 23 出張所となった。(定員 1,103 人)
1994	平成 6 年 4 月	局に予防部を新設し、警防部予防課及び指導課を予防部に移管した。これにより、1 局 3 部 8 課 1 室 1 所 8 消防署 23 出張所となった。
1995	平成 7 年 4 月	防災対策室を部相当に格上した。これにより、1 局 3 部 1 室 8 課 1 所 8 消防署 23 出張所となった。
1996	平成 8 年 3 月	高田郡向原町の常備消防化(H8.4)に伴い、救急受託業務(S51.4~H8.3)を終了した。
	〃 4 月	防災対策室を廃止し、局に防災部を新設し、同部に計画課及び防災課を新設した。これにより、1 局 4 部 10 課 1 所 8 消防署 23 出張所となった。
		署警防課に指導係、救助係、救急係を新設し、4 係とした。中、南、西、安佐南及び安佐北消防署の第 2 小隊を廃止し、小隊を警防隊と改称した。中、東、南、西、安佐南、安佐北及び佐伯消防署に指揮調査隊を新設した。
1997	平成 9 年 4 月	総務課管理係を廃止し、企画係を新設、消防団係を消防団室とし総務課の課内室とした。また、職員課厚生係を廃止し、労務係を新設した。これにより、1 局 4 部 10 課 1 所 1 室 8 消防署 23 出張所となった。
	〃 11 月	似島出張所を移転した。
1998	平成 10 年 4 月	総務部を廃止し、通信指令課を警防部から防災部に移管し、警防部を警防課と救急課の 2 課体制とした。また署庶務係を消防指導係に統合した。これにより 1 部 1 課 17 係を廃止し、1 局 3 部 10 課 1 室 8 消防署 23 出張所となった。
1999	平成 11 年 4 月	防災部計画課を同防災課に統合(計画係と防災係の 2 係制に移行)した。これにより、1 局 3 部 9 課 1 室 8 消防署 23 出張所となった。
2000	平成 12 年 3 月	西消防署を建て替えた。
	〃 4 月	通信指令課を防災部から警防部へ移管し、防災部防災課を廃止し、担当課長制とした。通信指令課情報通信係を廃止し、防災部に情報係を新設した。また、警防課警防係、救助係を廃止し、警防企画係、指導訓練係を新設した。これにより、1 局 3 部 8 課 1 室 8 消防署 23 出張所となった。
		救急救命士養成所を西消防署内に開設された救急教育センター内に移設した。
2001	平成 13 年 4 月	水上消防署を出張所に改め、南消防署に統合した。これにより、1 局 3 部 8 課 1 室 7 消防署 24 出張所となった。
	〃 8 月	西消防署三篠出張所を建て替えた。
2002	平成 14 年 5 月	新たに国からテロ対応資器材の貸与を受け、救助隊に配備した。
	〃 8 月	安佐北区可部町大字綾ヶ谷において、大毛字川左岸の道路が崩壊。警戒巡視中の消防団員 2 名が大毛字川に転落し、殉職した。

西暦	年号年月	記 事
2003	平成 15 年 4 月	広島圏域メディカルコントロール協議会を設立し、医師の包括的指示下での「指示なし除細動」を開始した。
2004	〃 10 月	新消防通信指令管制システムの仮運用を開始した。
	平成 16 年 4 月	警防部通信指令課を同警防課に統合(警防企画係、指導訓練係、調査係、消防航空隊、指令第一係、指令第二係)した。これにより、1 局 3 部 7 課 1 室 7 消防署 24 出張所となった。また、中、南、西、安佐北消防署の救急第一係、救急第二係を廃止し、救急係を新設した。
	〃 9 月	新消防通信指令管制システムの本格運用を開始した。
	〃 9 月	「気管内挿管」が可能な救急救命士の運用を開始した。
2005	平成 17 年 2 月	西署庚午出張所を建て替えた。
	〃 4 月	防災部を廃止し、危機管理部を新設した。
2006	平成 18 年 3 月	湯来町の合併に伴い、湯来町消防団を広島市佐伯消防団に編入した。
	〃 4 月	広島市総合防災センターで行っていた、市有施設の消防用設備等点検業務を廃止し、併せて業務課を廃止した。
	〃 9 月	消防ヘリコプターを、ヘリコプターテレビ電送システムを装備した機体に更新整備した。
	〃 9 月	安佐北区安佐町大字小河内において、豪雨による警戒巡視及び応急工作支援に消防団員が出動中、増水した河川に車両ごと転落。消防団員 1 名が殉職した。
	〃 10 月	南消防署宇品出張所を建て替えた。
2007	平成 19 年 3 月	海田地区消防組合及び山県西部消防組合を解散した。
	〃 4 月	安芸区及び佐伯区湯来地区の消防事務を直轄するとともに、安芸郡海田町・坂町・熊野町及び山県郡安芸太田町、廿日市市吉和地区の消防事務を受託した。(定員 1,297 人)
2008	平成 20 年 4 月	危機管理部の担当課長制を廃止し、「危機管理課」と「防災課」を新設した。(定員 1,354 人)
		中消防署救助隊を特殊災害等に対応できる「特別高度救助隊」とし、運用開始した。
2009	平成 21 年 4 月	警防部警防課指令第三係を新設し、二交替制勤務から三交替制勤務とした。
	〃 7 月	南消防署を建て替えた。
2010	平成 22 年 4 月	危機発生時の初動対処をはじめ、危機対応全般について指導及び調整を行う危機管理監を設置した。
	〃 11 月	安佐北消防署可部出張所を新設した。これにより 1 局 3 部 9 課 1 室 8 消防署 31 出張所となった。
2011	平成 23 年 3 月	広島市救急画像伝送システムの運用を開始した。
2012	平成 24 年 12 月	防災行政無線(同報系)を更新整備した。
2013	平成 25 年 3 月	安佐南消防署を建て替えた。
	〃 12 月	防災行政無線(移動系)を更新整備した。
2014	平成 26 年 5 月	消防航空隊基地を移転、建て替えた。
	〃 6 月	「心肺機能停止前の重症傷病者に対する静脈路の確保及び輸液並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与」が可能な救急救命士の運用を開始した。
	〃 8 月	安佐北区可部東六丁目の土砂災害現場で救助活動中、土石流が発生。消防職員 1 名が殉職した。
2015	平成 27 年 3 月	中消防署江波出張所を建て替えた。
	〃 4 月	広島市全体の組織を挙げた危機管理体制の構築を図るため、消防局にあった危機管理部門を市長事務部局に移管した。これにより、1 局 2 部 7 課 1 室 8 消防署 31 出張所となった。
2016	平成 28 年 4 月	総務課企画係、警防部警防課調査係を廃止し、新たに総務課企画広報係、予防部予防課調査係を新設した。
		消防救急デジタル無線の運用を開始した。
2017	平成 29 年 4 月	災害現場における指揮支援・安全管理体制を強化するとともに、平常時の訓練指導等を行うため、新たに消防機動隊を設置した。
	〃 6 月	中消防署白島出張所を建て替えた。



西暦	年号年月	記 事
	〃 8月	広島市と山口県内の広島広域都市圏内の市町を管轄する消防本部(岩国地区消防組合、柳井地区広域消防組合、光地区消防組合)との間で、県境を越え円滑な応援を行うことができるよう新たに消防相互応援協定を締結した。
	平成30年1月	南消防署似島警防隊を救急兼務とし、新たに軽救急車の運用を開始した。
2018	平成30年4月	模擬火災・高層建物火災対応訓練施設を西風新都訓練場に整備し、運用を開始した。
2020	令和2年1月	佐伯消防署石内出張所を新設した。これにより、1局2部7課1室8消防署32出張所となった。

## 【令和元年度の主な取組】

### 1 情報収集活動ドローンの運用開始

大規模災害時における緊急消防援助隊の情報収集体制を強化するため、各政令指定都市の消防本部に「情報収集活動ドローン」が平成31年3月に総務省消防庁からの無償貸与により配備された。緊急消防援助隊が出動する大規模災害のほか、本市消防局管内における火災や自然災害、救助事故等においても、被害状況の把握や要救助者の検索に活用するもので、令和元年10月に運用を開始した。



【情報収集活動ドローン】

### 2 佐伯消防署石内出張所を新設

大規模宅地開発による人口増加や大型商業施設の立地等が進み、消防需要が増加していることから、西風新都地区における消防力強化のために新設し、令和2年1月に運用を開始した。石内出張所には、水槽付消防ポンプ自動車、消防ポンプ自動車、高規格救急自動車のほか、支援車、燃料補給車、大型輸送車を配備。落成式は令和2年2月に行った。

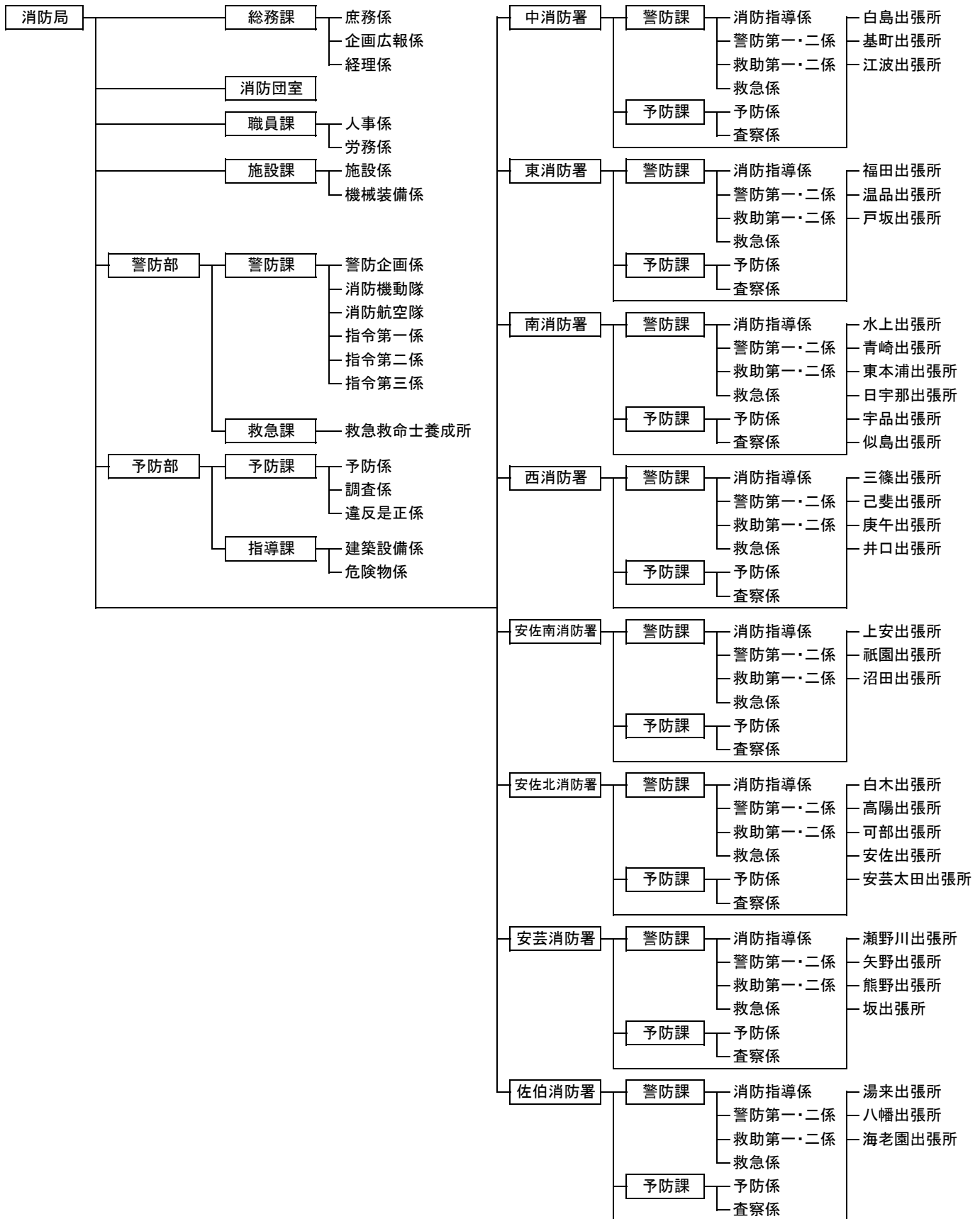


【落成式の様子】

# 消防局の組織

組織体制は、1局2部7課1室8消防署31出張所で、各署の第一線に指揮調査隊8隊、警防隊38隊、救助隊8隊、救急隊35隊を配備し、市民生活の安全を確保している。

(平成31年4月1日現在)



※ 令和2年1月に佐伯消防署石内出張所の運用を開始した。

# 消防団の組織

消防団は、1 行政区 1 消防団を基本に整備し、現在 8 消防団、84 分団、団員 2,753 人（定員）で組織しており、郷土愛護と奉仕の精神に基づいて活発な活動を展開している。



## 1 消防団の組織人員（定員）

団 長	8 人
副 団 長	17 人
分 団 長	93 人
副分団長	186 人
部 長	297 人
班 長	410 人
団 員	1,742 人
計	2,753 人

（平成 31 年 4 月 1 日現在）

## 2 消防団員の組織

中 消 防 団	・ 事務局	・ 9 分団
東 消 防 団	・ 事務局	・ 8 分団
南 消 防 団	・ 事務局	・ 12 分団
西 消 防 団	・ 事務局	・ 8 分団
安佐南消防団	・ 事務局	・ 12 分団
安佐北消防団	・ 事務局	・ 17 分団
安芸消防団	・ 事務局	・ 9 分団
佐伯消防団	・ 事務局	・ 9 分団

計 84 分団

## 3 消防団の活動状況

令和元度は、水火災等の火災防ぎょ活動をはじめとして、火災予防広報や各種の訓練に延べ 56,283 人が従事し、地域防災に重要な役割を果たしている。

（単位：人）

（令和元年度）

区 分	延 べ 出 動 人 員
総 数	56,283
火 災	1,044
水 災 等	677
訓 練	29,292
広 報	2,752
年 末 警 戒	4,081
そ の 他	18,437

※ 消防事務受託市町（安芸郡海田町・坂町・熊野町、山県郡安芸太田町及び廿日市市吉和地域）の消防団については、広島市の委託事務から除かれている。



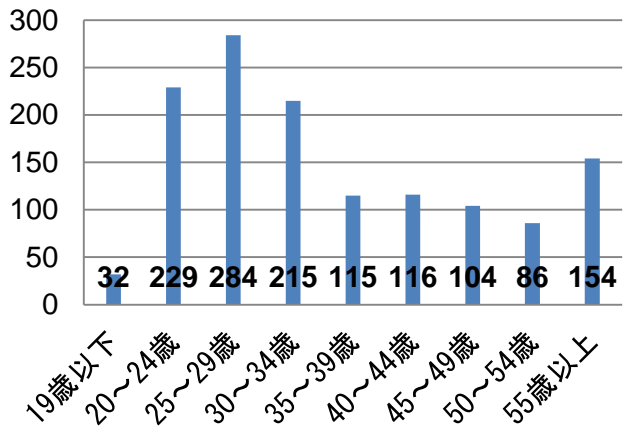
# 消防職員

平成31年4月1日時点の消防職員数は1,335人となっており、災害の予防、防ぎよ、救急・救助活動等の消防業務に従事している。



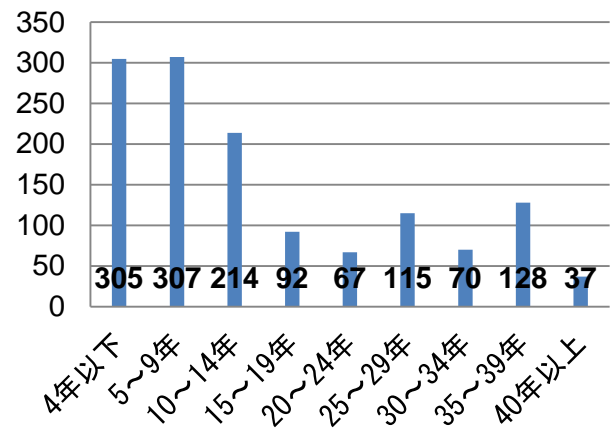
## 1 職員の年齢構成

単位：人 (平成31年4月1日現在)



## 2 職員の勤続年数

単位：人 (平成31年4月1日現在)



## 3 階級別職員数

単位：人

(平成31年4月1日現在)

階級別	総数	消防吏員										消防吏員以外の職員
		消防司監	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士		
実員	1,335	1,333	1	6	6	56	232	330	373	1	328	2



# 消防予算

## 1 一般会計予算と消防予算

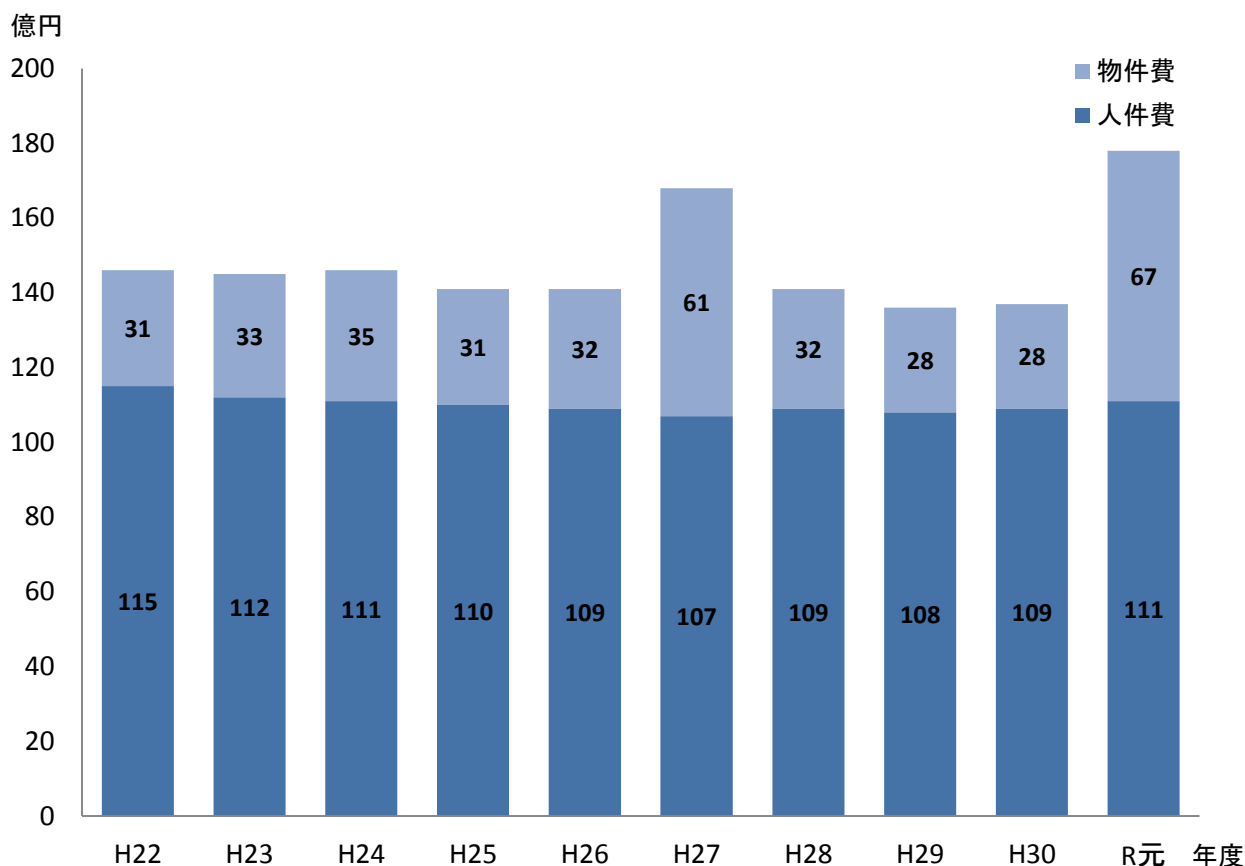
令和元年度の消防費当初予算は、178億2,734万3千円（対前年度費30.3%増）で、一般会計予算の2.7%を占めている。補正等の後の最終予算は180億5,296万3千円である。

本市では、「災害に強いまちづくりの推進」を施策として掲げ、市民生活の安全を確保していくための各種事業に取り組んでいる。

令和元年度の主要事業としては、消防庁舎の整備、消防団の活性化事業、消防団車庫の建替など各種事業を計画的に取り組んだ。

区 分		令和元年度当初予算額	平成30年度当初予算額	増 減	伸 率
一般会計予算 (A)		6,700億5,261万1千円	6,509億6,794万7千円	190億8,466万4千円	2.9%
消防予算 (B)		178億2,734万3千円	136億8,357万1千円	41億4,377万2千円	30.3%
比率	(B)/(A)×100	2.7%	2.1%	—	—
消防費	常備消防費	120億9,124万円	118億3,452万3千円	2億5,671万7千円	2.2%
	非常備消防費	4億9,591万円	4億9,417万5千円	173万5千円	0.4%
	消防施設費	52億4,019万3千円	13億5,487万3千円	38億8,532万円	286.8%

## 2 消防費の推移



# 消防航空隊

平成元年度に消防ヘリコプター「ひろしま」を導入するとともに消防航空隊基地を整備し、平成2年4月に消防航空隊を創設した。この「ひろしま」は、大規模特殊災害時等における広域航空消防体制を確立するため、広島県内航空消防応援協定（平成2年3月7日締結）に基づき、広島県内全市町と共同で利用している。

【広島市消防航空隊基地】



## 1 組織（平成31年4月1日現在）

消防局 → 警防部 → 警防課 → 消防航空隊

消防航空担当課長	消防航空隊長 (操縦士兼務)	副隊長 (整備士兼務)	副隊長 (救助隊員兼務)	操縦士：2 整備士：2 救助隊員：2
1	1	1	1	6

(単位：人)

## 2 運行時間

通年日中（原則、日の出から日没まで）

## 3 性能・諸元

機体	登録記号	JA05HC
	機名	ひろしま
	製造会社	ユーロコプター（フランス）
	型式	AS365N3 型ドーファンII型
	全長	13.68m（主回転翼を含む。）
	全幅	11.94m（主回転翼を含む。）
	全高	3.97m
	全備重量	4,300kg
	自重	2,840kg（装備品を含む。）
性能	座席数	13名（乗務員を含む。）
	最大速度	324 km/h
	巡航速度	276 km/h
	航続時間	4時間
燃料	航続距離	850 km
	燃料	JET A-1
エンジン	タンク容量	1,135リットル（使用可能量）
	製造会社	ターボメカ社（フランス）
	型式	アリエル 2C
	出力	851馬力×2基



## 4 令和元年運航状況

(時・分)

区分	総数	災害	防災訓練等	航空隊業務			消防広報 その他
				自隊訓練	航空調査	点検整備	
件数	360	154	63	88	11	26	18
時間	249:31	108:39	43:07	66:18	6:37	11:39	13:11

# 救急救命士養成所

平成 3 年 8 月、救急救命士法が施行され、救急隊員による高度な救急処置が可能となったことから、広島市では救急高度化体制を早期に確立するため、高規格救急車の整備と並行して救急救命士の養成を目的として、平成 5 年 9 月 1 日に本市単独で救急救命士養成所（市役所北庁舎別館内）を開設した。その後、平成 12 年 4 月 1 日、西消防署内に「広島市救急教育センター」が開設されたことに伴い、同センター内に移設した。



## 1 救急救命士養成課程

- (1) 学生数 38 名（他都市職員を含む）
- (2) カリキュラム  
講義：専門基礎分野（6 単位）、専門分野（18 単位）  
期間：毎年 8 月下旬から翌年 3 月上旬までの 7 ヶ月間の年 1 期  
臨地実習：シミュレーション実習、臨床実習等（9 単位）

### 【受講者状況】

単位：人

年度	広島市	広島市以外		合計
		県内	県外	
令和元年度	15	11	12	38
総数（平成 5～令和元年度）	398	331	295	1024

## 2 その他の研修

- (1) 救急救命士就業前研修  
救急救命士の業務開始に当たり、救急救命処置が迅速、的確に実践されるよう、能力の更なる向上を図るため、消防機関で行う教育や医療機関の協力を得て病院実習を行うもの。
- (2) 救急救命士就業後研修  
救急救命士が行う救急救命処置の質の確保及び維持向上を図るため病院実習、県消防学校・当養成所等における救急救命士教育への指導者としての参加・受講、学会・シンポジウム・症例研究会での発表・参加等による生涯教育を行うもの。





# 広島市総合防災センター

広島市総合防災センターは、防災に関する知識及び技術の向上並びに防災意識の高揚を図るとともに、災害発生時の応急活動の拠点とするため、昭和 58 年 4 月、安佐北区高陽町（現在の倉掛二丁目）に設置した。当センターは、体験を基本とする防災学習を推進しており、平成 5 年 10 月からは、就寝時の災害を体験できる宿泊研修を全国に先駆けて実施し、実効性の高い研修として高い評価を得ている。

## 1 開館時間

- (1) 開館日  
月曜日～土曜日
- (2) 開館時間
  - ア 見学及び研修  
午前 9 時～午後 5 時まで（但し土曜日は正午まで）
  - イ 宿泊研修  
原則 1 泊 2 日
- (3) 休館日  
日曜日、祝日、振替休日、8 月 6 日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）



【建物外観】

## 2 利用状況（令和元年度）

令和元年度は、自主防災組織や少年消防クラブ等の育成指導、防火管理講習や危険物保安監督者等を対象とした研修等を実施し防災に関する知識・技術の普及向上と防災意識の高揚を図った。

また、当センターは、大規模災害時における必要最小限の食料、生活必需品の集中備蓄や本市消防職員への消防・防災に関する知識及び技術の向上、市職員等が防災行政に即応するための知識及び技術を習得させ資質の向上を図った。

### 【地震体験】



【初期消火体験】

### 【広島市総合防災センター利用状況】

区分	総数	
	回数	人数
<b>総数</b>	757	16,292
<b>市民研修</b>	193	5,880
自主防災組織研修	46	1,162
少年消防クラブ研修	18	871
少年消防クラブ員宿泊研修	0	0
子ども等研修	99	3,209
その他の研修	30	638
<b>防火に関する講習等</b>	24	1,641
防火管理資格講習	15	1,332
甲種再講習	4	169
乙種再講習	0	0
防火管理者等専科講習	0	0
危険物保安監督者等研修会	5	140
<b>施設管理</b>	398	4,940
視察・見学	21	103
施設利用	377	4,837
<b>市職員研修</b>	4	358
新規採用職員研修	4	358
<b>事業所研修</b>	112	2,141
半日	48	880
訓練実務	29	477
1日	22	591
宿泊	13	193
<b>資格講習</b>	26	1,322
防火対象物点検資格者講習会	1	36
本講習	1	36
再講習	2	164
自衛消防業務講習	10	461
新規講習	10	461
再講習	10	540
防災管理点検資格者講習	1	13
新規講習	1	13
再講習	2	118

# 消防音楽隊

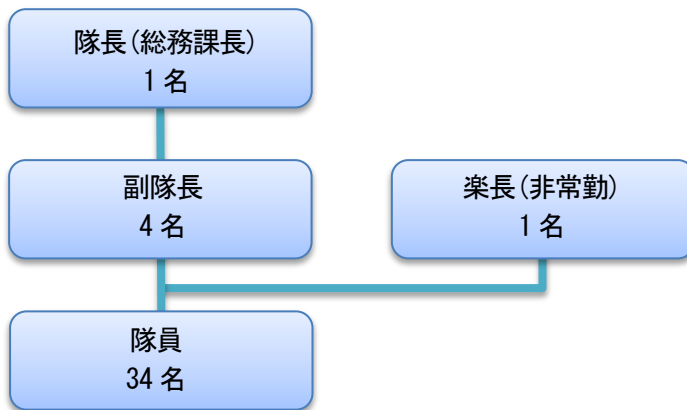
昭和 36 年に創設した音楽隊は、隊長、副隊長、楽長、消防吏員 20 名及び会計年度仕用職員 17 名（計 40 名）で編成している。

主な活動としては、防災フェア等の消防広報活動に参加、平成 26 年度より自発的演奏会を各区で行い、演奏を通じて市民との融和を図るとともに、企画演出を充実させ、効果的な火災予防や防災意識の啓発に努めている。

これら音楽隊員は、現場活動等の傍ら、「市民に親しまれ、愛される音楽隊」を目指して、出演や演奏技術の向上に取り



## 1 音楽隊の組織人員（実員）



## 2 音楽隊出演回数の推移（過去 5 年間）

単位：件

区分	H27	H28	H29	H30	R 元
総数	88	89	80	67	68
消防関係行事	28	29	31	27	20
市関係行事	45	44	40	34	41
国・県関係行事	-	-	-	-	-
自発的演奏会	14	15	8	5	7
その他	1	1	1	1	-



## 3 音楽隊月別出演状況（令和元年度）

単位：件

区分	総数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総数	68	2	10	4	5	5	6	8	12	7	6	3	-
消防関係行事	20	1	3	-	1	3	-	2	4	2	3	1	-
市関係行事	41	1	7	4	2	2	6	6	7	4	1	1	-
国・県関係行事	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
自発的演奏会	7	-	-	-	2	-	-	-	1	1	2	1	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

# 広報・広聴活動

広島市消防局では、市民等の消防行政に対する理解及び協力を得るとともに、消防思想の一層の普及啓発を図ることを目的に、毎年広報の年間計画を策定し、組織的かつ効果的・効率的な広報活動を展開している。

## 1 広報紙「ひろしま市民と市政」への掲載

広島市における最大の広報媒体である広報紙「ひろしま市民と市政」において、消防局に関する事業の紹介やイベントの開催を掲載することにより、広く市民等に防火及び防災等の普及啓発を行っている。



令和元年 8 月 15 日号 1 面  
「敬老の日に住宅用防災機器を送りませんか」



令和元年 9 月 1 日号 2 面  
「救急車の適正利用にご協力ください」

## 2 市政情報番組の活用

広島市が制作する市政情報番組等において、消防関係諸行事や消防行政に係る情報の放送を行うことにより、広く市民等に防火及び防災等の周知及び普及啓発を行っている。



番組名：『野々村真の広島!魅力発見』  
#138 「新春恒例!広島市消防出初式」  
を調査 (令和元年 12 月 21 日)



番組名：『カープ家のひろしま生活』  
第 40 回 「地域を守る消防団」  
(令和 2 年 1 月 19 日)

## 3 報道機関への情報提供

消防関係諸行事や消防行政に係る情報を積極的に報道機関へ情報提供することにより、市民等の消防への関心度の向上、諸行事等の開催の周知及び積極的な参加の促進等に取り組んでいる。



#### 4 インターネットによる情報発信

インターネットの特徴である即時性や拡散性、市民等の多様化するライフスタイル、情報入手方法の変化に応じるためホームページの運用を行っており、各消防署の行事や各事業・イベント等を随時更新するとともに、消防行政の取り組みを紹介している。

また、平成 29 年度には、消防署への社会見学や学習用として活用していただくため、子ども向けホームページを作成した。



ひろしまの消防 『キッズホームページ』



令和2年広島市消防出初式

#### 5 SNSを活用した情報発信

平成 29 年度から、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の運用を新たに開始した。幅広い世代が活用する SNS に消防の事業や魅力を途切れることなく発信することにより、市民等への消防に関する理解等の向上に取り組んでいる。

##### 【SNS 専用バナー】



##### 【twitter】



##### 【facebook】



#### 6 活動実績（令和元年度）

令和元年度に実施した広報活動と消防局や消防署所へ電話やメール等により寄せられた意見、苦情や問い合わせなどの広聴結果は次のとおりである。

##### 【広報活動】

広報誌「ひろしま市民と市政」	6
市政情報番組	4
情報提供資料	68
ホームページ ※1	305
SNS ※2	105

##### 【広聴活動】

総数	意見	要望	苦情
533	6	256	21
相談	感謝	問合せ	その他
90	83	50	27

※1 令和元年度、広島市ホームページのリニューアルに伴い、ホームページの更新回数は編集回数も含むものとする。

※2 facebook 及び twitter の各サイトにおいて、同じタイトルで両方に投稿した回数を「1」とする。

# 応援協定・業務協定

## 1 消防相互応援協定等

広域的な災害や大規模な災害等に対応するため、広島県内及び山口県内の広島広域都市圏内の市町のどの団体からも応援可能な「広域消防相互応援協定」を締結している。

さらに、広島県内の広域航空消防体制を確立するため、広島市が整備した消防ヘリコプターを活用した「広島県内航空消防応援協定」を広島市と広島県内全市町との間で締結している。



協定先	協定内容	締結年月日
広島県内市町・消防本部	広域消防相互応援協定	平成 22 年 3 月 16 日
岩国地区消防組合、柳井地区広域消防組合、光地区消防組合	〃	平成 29 年 8 月 28 日
広島県内市町	航空消防応援協定	平成 2 年 3 月 7 日
広島県	防災ヘリコプター応援協定	平成 8 年 7 月 11 日

## 2 その他の業務協定等

災害対応に万全を期するためには、消防機関相互のみならず、他の公共機関との協力体制が不可欠であることから、広島県公安委員会等と業務協定等を締結し、各防災関係機関との連携強化を図っている。

協定先	協定内容	締結年月日
広島県公安委員会	消防業務協定	昭和 37 年 6 月 11 日
広島海上保安部	〃	平成 19 年 3 月 30 日
広島ガス	〃	平成 19 年 3 月 1 日
西日本高速道路株式会社 中国支社	消防・救急業務覚書	平成 19 年 3 月 27 日
広島県（広島ヘリポート）	消防業務協定	平成 24 年 11 月 15 日



# 災害の概況と推移



# 火災 - Fire -



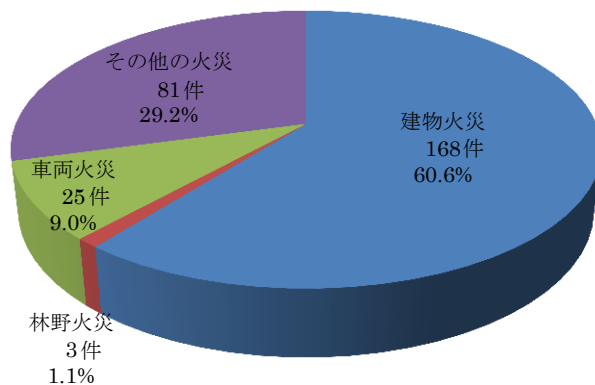
## 1 火災発生内訳（令和元年中）

令和元年中に広島市消防局管内で発生した火災は277件で、これにより9人の死者と40人の負傷者が発生した。また、損害額は合計で3億6,143万円、建物の焼損面積は3,690㎡であった。

火災種別で見ると、「建物火災」が168件で約6割を占めており、前年から7件増加している。また、「その他の火災」は81件で、前年から9件増加している。

区分	年別	令和元年	平成30年	増減
火災件数（件）		277	260	17
建物火災		168 (60.6%)	161 (61.9%)	7
林野火災		3 (1.1%)	6 (2.3%)	△3
車両火災		25 (9.0%)	20 (7.7%)	5
船舶火災		0 (0.0%)	1 (0.4%)	△1
その他の火災		81 (29.2%)	72 (27.7%)	9
損害額（千円）		361,434	539,614	△178,180
建物焼損面積（㎡）		3,690	4,068	△378
林野焼損面積（a）		56	399	△343
死者（人）		9	10	△1
負傷者（人）		40	49	△9

【火災発生原因の内訳】



（備考）四捨五入により各値の合計が100%となっていない。

## 2 過去 10 年間の火災件数等の推移

この 10 年間の火災件数の推移をみると、514 件であった平成 22 年以降、おおむね減少傾向となっている。  
火災による損害額及び建物焼損面積についても、火災件数と同様におおむね減少傾向となっている。

年別	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
火災件数	514	479	395	420	378	305	299	316	260	277
損害額 (10 万円)	6,003	5,163	4,940	7,898	6,359	4,488	4,905	4,742	5,396	3,614
建物焼損 面積 (㎡)	5,545	5,804	3,953	7,311	5,700	5,188	3,358	4,082	4,068	3,690
死者(人)	12	11	12	9	30	20	5	8	10	9
負傷者(人)	62	55	60	50	65	64	54	60	49	40

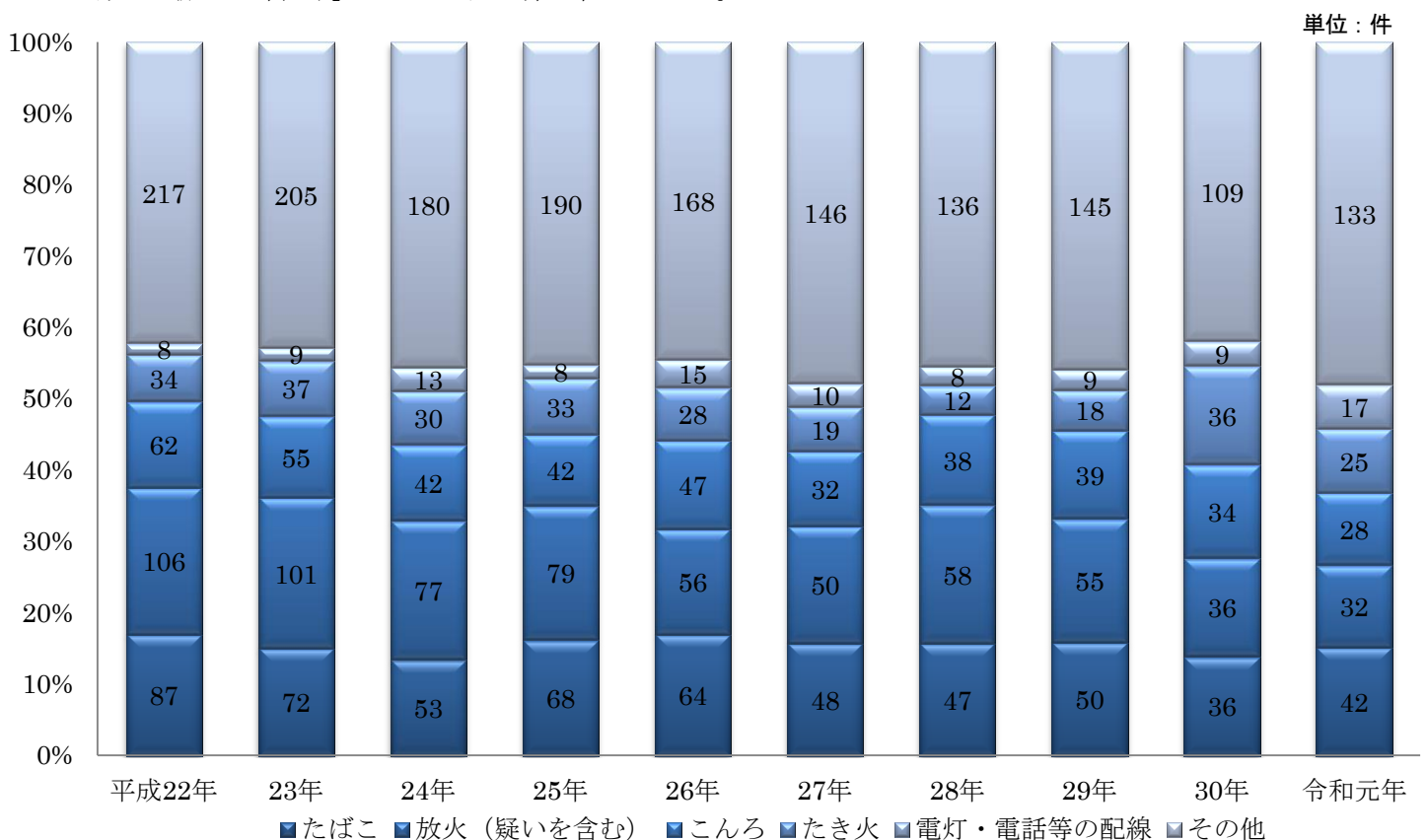
## 3 出火原因別火災件数 (令和元年中)

令和元年中の火災を出火原因別にみると、「たばこ」が 42 件 (15.2%) で最も多く、次いで「放火 (疑いを含む)」が 32 件 (11.6%)、「こんろ」が 28 件 (10.1%) となっている。

区分	総数	たばこ	放火 (疑いを含む)	こんろ	たき火	電灯・電話等 の配線	その他
件数	277	42	32	28	25	17	133
構成比	100.0%	15.2%	11.6%	10.1%	9.0%	6.1%	48.0%

## 4 過去 10 年間の火災原因の構成比

出火原因の推移をみると、「放火 (疑いを含む)」による火災は、平成 26 年を除き、昭和 61 年から平成 30 年まで出火原因の第 1 位となっていたが、令和元年は「たばこ」による火災が第 1 位となり、「放火 (疑いを含む)」による火災は第 2 位となった。



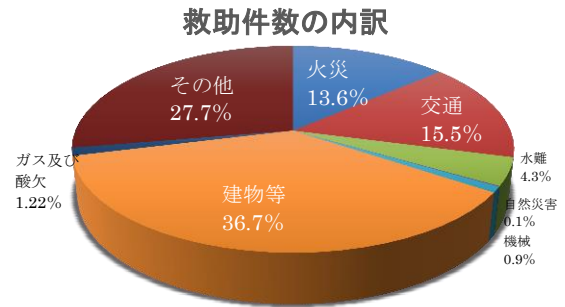
# 救助 - Rescue -



## 1 救助件数内訳（令和元年中）

令和元年中の広島市消防局管内の救助件数は、904件で、前年の1,159件と比較して255件の減少となった。

件数の内訳は、建物内への閉じ込めなどが該当する「建物等による事故」が332件で全体の36.7%を占め、続いて「交通事故」が140件(15.5%)、「火災」が123件(13.6%)となっている。

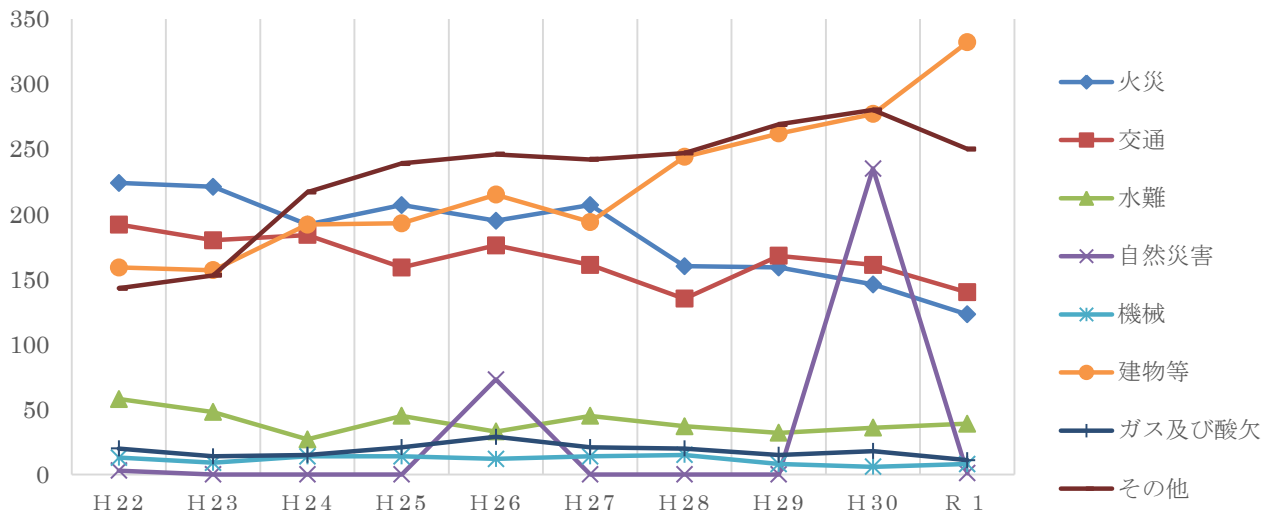


## 2 過去10年間の救助件数の推移

過去10年間の救助件数の推移をみると、平成22年の812件に対し約11%の増加となっている。

年別	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	
救助件数	812 (100)	782 (96)	841 (104)	878 (108)	979 (121)	884 (109)	858 (106)	913 (112)	1,159 (143)	904 (111)	
内 訳	火災	224 (100)	221 (99)	192 (86)	207 (92)	195 (87)	207 (92)	160 (71)	159 (71)	146 (65)	123 (55)
	交通事故	192 (100)	180 (93)	184 (96)	159 (83)	176 (92)	161 (84)	135 (70)	168 (88)	161 (84)	140 (73)
	水難事故	58 (100)	48 (83)	27 (47)	45 (78)	33 (57)	45 (78)	37 (64)	32 (55)	36 (64)	39 (70)
	風水害等 自然災害	3 (100)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	73 (2,433)	0 (-)	0 (-)	0 (-)	235 (7,833)	1 (33)
	機械に よる事故	13 (100)	9 (69)	14 (108)	14 (108)	12 (92)	14 (108)	15 (115)	8 (62)	6 (46)	8 (62)
	建物等に よる事故	159 (100)	157 (99)	192 (121)	193 (121)	215 (135)	194 (122)	244 (153)	262 (165)	277 (174)	332 (209)
	ガス及び 酸欠事故	20 (100)	14 (70)	15 (75)	21 (101)	29 (145)	21 (101)	20 (100)	15 (75)	18 (90)	11 (55)
	その他の 事故	143 (100)	153 (107)	217 (152)	239 (167)	246 (172)	242 (169)	247 (173)	269 (188)	280 (196)	250 (175)

【備考】 () 内は、平成22年を指数100として表した数値である。



# 救急 - Ambulance -



## 1 令和元年中の救急出動件数の推移

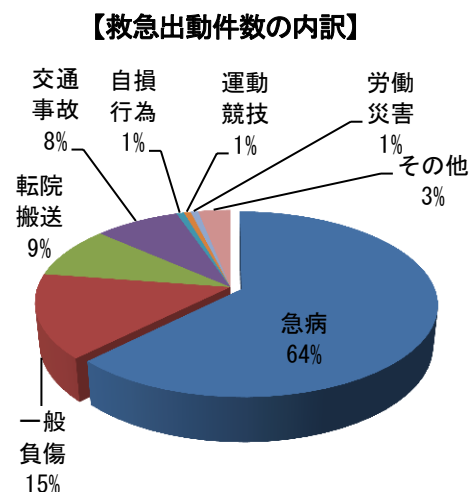
令和元年中の出動件数は、60,907件で、前年と比較すると958件(1.5%)減少し、搬送人員は51,295人で488人(0.9%)の減少であった。これを一日に平均すると約167件出動し、約141人搬送したこととなり、約9分に1件の割合で救急出動がされたこととなる。

事故種別でみると、「急病」が39,036件で最も多く、全体の約6割を占めており、前年と比較して343件の増加となった。次いで多いのは「一般負傷」で9,159件、「交通事故」は4,686件となっている。前年と比較して「一般負傷」は7件の減少、「交通事故」は418件の減少となっている。

平成12年4月1日からはヘリコプターによる救急搬送業務を開始しており、令和元年中は64件救急出動し、35人の搬送を行っている。



区分	年別	R元年	H30年	増減	増減率
出動件数		60,907	61,865	△958	△1.5%
急病		39,036	38,693	343	0.9%
一般負傷		9,159	9,166	△7	△0.1%
転院搬送		5,269	5,664	△395	△7.0%
交通事故		4,686	5,104	△418	△8.2%
自損行為		460	445	15	3.4%
運動競技		322	410	△88	△21.5%
労働災害		425	443	△18	△4.1%
その他		1,550	1,940	△390	△20.1%
搬送人員(人)		51,295	51,783	△488	△0.9%



※ 割合は小数点を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

## 2 過去の10年間の救急件数の推移

区分	年別	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元
出動件数		51,565 (100)	52,616 (102)	53,500 (104)	55,448 (108)	56,045 (109)	57,746 (112)	57,978 (112)	59,752 (116)	61,865 (120)	60,907 (118)
急病		29,894 (100)	30,928 (103)	31,545 (106)	32,856 (110)	33,365 (112)	35,215 (118)	35,733 (120)	36,760 (123)	38,693 (129)	39,036 (131)
一般負傷		7,119 (100)	7,346 (103)	7,655 (108)	7,972 (112)	8,257 (116)	8,257 (116)	8,458 (119)	9,027 (127)	9,166 (129)	9,159 (129)
交通事故		6,263 (100)	6,200 (99)	6,041 (96)	6,202 (99)	5,842 (93)	5,653 (90)	5,420 (87)	5,301 (85)	5,104 (81)	4,686 (75)

【備考】 ( )内は平成22年を指数100として表した数値である。



# 統計資料

# 第1表 消防予算及び決算

単位:千円

科 目	最終予算額		決算額	
	令和元年度	平成30年度	令和元年度	平成30年度
<b>消防費(繰越明許費・事故繰越含む)</b>	<b>18,052,963</b>	<b>13,813,679</b>	<b>16,943,060</b>	<b>13,245,529</b>
<b>現年度分</b>	<b>17,787,965</b>	<b>13,751,740</b>	<b>16,704,250</b>	<b>13,188,102</b>
<b>常備消防費</b>	12,091,240	11,869,621	11,775,575	11,729,408
報酬	159,543	159,847	155,703	153,357
給料	4,550,756	4,562,058	4,487,043	4,503,749
職員手当等	4,389,056	4,196,729	4,235,265	4,171,192
共済費	1,720,627	1,725,062	1,718,739	1,709,810
賃金	13,276	12,809	12,892	12,790
報償費	7,385	6,642	5,902	5,946
普通旅費	39,043	21,966	30,373	20,688
特別旅費	-	1,245	-	1,225
消耗品費等	245,095	220,870	233,188	219,128
燃料費	83,892	81,255	72,078	74,986
食糧費	159	158	127	132
光熱水費	125,522	128,777	124,064	126,655
修繕料	170,882	147,787	155,730	143,195
通信運搬費	56,523	62,013	51,977	59,524
手数料等	19,263	16,999	17,878	16,317
保険料	11,781	11,881	10,928	11,842
委託料	245,233	294,471	237,765	293,224
使用料及び賃借料	50,544	77,666	46,558	76,411
備品購入費	66,248	24,060	60,364	23,556
負担金、補助及び交付金	129,127	110,976	111,717	99,873
補償、補填及び賠償金	679	-	679	-
公課費	6,606	6,350	6,605	5,808
<b>非常備消防費</b>	495,910	527,246	459,485	476,786
報酬	278,034	296,705	251,990	280,812
報償費	71,252	75,973	63,480	58,394
普通旅費	1,434	665	1,361	597
消耗品費等	48,848	44,192	47,954	43,999
燃料費	2,002	2,452	1,905	2,452
食糧費	10	10	10	0
光熱水費	4,955	5,042	4,954	5,011
修繕料	5,036	5,320	4,986	5,313
通信運搬費	212	346	204	211
手数料等	3,321	2,295	3,262	2,283
保険料	635	660	633	660
委託料	891	950	890	933
使用料及び賃借料	2,746	2,001	2,745	2,000
備品購入費	839	14,891	838	429
負担金、補助及び交付金	73,229	73,143	71,808	71,092
公課費	2,466	2,601	2,465	2,600
<b>消防施設費</b>	5,200,815	1,354,873	4,469,190	981,908
報償費	-	-	-	-
普通旅費	676	1,111	258	811
消耗品費等	8,552	263	7,793	262
燃料費	190	-	190	-
光熱水費	803	-	256	-
修繕料	49,901	47,833	49,548	47,349
通信運搬費	353	45	235	35
手数料等	1,235	1,886	1,197	982
保険料	173	245	163	239
委託料	2,915,661	134,654	2,867,957	119,465
使用料及び賃借料	107,673	27,668	98,593	24,449
工事請負費	1,635,402	372,722	965,943	191,958
公有財産購入費	-	148,659	-	-
原材料費	530	749	482	740
備品購入費	391,461	511,549	390,837	510,097
負担金、補助及び交付金	87,538	91,890	85,224	84,676
補償、補填及び賠償金	-	14,581	-	0
公課費	667	1,018	514	845
<b>繰越明許費</b>	264,998	61,939	238,810	57,427
<b>非常備消防費</b>	14,400	0	6,982	0
備品購入費	14,400	-	6,982	-
<b>消防施設費</b>	250,598	61,939	231,828	57,427
委託料	2,790	-	2,790	-
工事請負費	85,370	-	66,600	-
公有財産購入費	147,857	-	147,857	-
補償、補填及び賠償金	14,581	61,939	14,581	57,427



## 第2表 消防費財源内訳

単位:千円

科 目	予 算 額		決 算 額	
	令和元年度	平成30年度	令和元年度	平成30年度
<b>消防費(繰越明許費・事故繰越含む)</b>	<b>17,827,343</b>	<b>13,683,571</b>	<b>16,943,060</b>	<b>13,245,529</b>
現年度分	17,827,343	13,683,571	16,704,250	13,188,102
国庫支出金	6,111	5,813	4,535	3,521
都道府県支出金	20,293	20,509	20,197	19,408
使用料、手数料	15,891	17,226	13,320	10,827
分担金、負担金、寄付金	1,159,901	1,061,429	1,074,865	1,054,636
財産収入	7,047	7,047	4,889	5,087
繰入金	-	-	-	-
諸収入	122,531	105,241	105,875	81,308
繰越金	-	-	-	-
地方債	5,121,700	1,167,800	4,229,700	808,900
一般財源	11,373,869	11,298,506	11,250,869	11,204,415
繰越明許費	-	-	238,810	57,427
国庫支出金	-	-	2,327	-
地方債	-	-	215,300	57,400
一般財源	-	-	21,183	27
事故繰越	-	-	-	-
国庫支出金	-	-	-	-
地方債	-	-	-	-
一般財源	-	-	-	-

## 第3表 令和元年度消防費決算

単位:千円

区 分	合計	消防費		
		常備消防費	非常備消防費	消防施設費
<b>決算額合計</b>	<b>16,943,060</b>	<b>11,775,575</b>	<b>466,467</b>	<b>4,701,018</b>
消費的経費	12,372,645	11,682,666	466,467	223,512
人件費	10,848,540	10,596,550	251,990	-
物件費	994,433	852,031	69,435	72,967
維持補修費	254,778	98,254	6,656	149,868
補助費等	274,894	135,831	138,386	677
普通建設事業費	4,570,415	92,909	-	4,477,506
補助事業費	-	-	-	-
機械器具購入費	-	-	-	-
通信施設費	-	-	-	-
水利施設費	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
単独事業費	4,570,415	92,909	-	4,477,506
機械器具購入費	400,262	20,857	-	379,405
通信施設費	2,769,554	-	-	2,769,554
水利施設費	-	-	-	-
その他	1,400,599	72,052	-	1,328,547

## 第4表 市予算・決算と消防予算・決算の比較

単位:千円

(各年度末)

年 度	一 般 会 計		消 防 費 予 算		比 率 (%)	
	当初予算額(A)	決算額 (B)	当初予算額(C)	決算額 (D)	当初 (C)/(A)	決算 (D)/(B)
令和元年度	670,052,611	650,870,814	17,827,343	16,943,060	2.7	2.6
平成30年度	650,967,947	642,273,056	13,683,571	13,245,529	2.1	2.1
平成29年度	645,603,190	627,664,850	13,603,837	13,772,498	2.1	2.2
平成28年度	598,989,536	588,919,019	14,136,813	13,474,490	2.4	2.3
平成27年度	606,739,017	586,802,746	16,777,127	16,834,936	2.8	2.9
平成26年度	585,580,751	572,600,251	14,128,336	15,830,922	2.4	2.8
平成25年度	569,726,895	567,476,482	14,064,908	13,358,171	2.5	2.4
平成24年度	588,595,367	577,888,755	14,623,581	14,188,131	2.5	2.5
平成23年度	608,440,986	583,530,156	14,499,693	14,486,943	2.4	2.5
平成22年度	591,637,346	581,121,410	14,639,450	14,590,675	2.5	2.5

第5表 消防庁舎等の現況

(令和元年度末)

名称	所在地	建築年月日	構造	敷地面積(㎡)	建築面積(㎡)	延面積(㎡)	
総計					20,689.66	54,862.97	
消防局庁舎(中消防署併設)	中区大手町五丁目20番12号	S49. 6.20	鉄骨鉄筋コンクリート造地下1階地上7階建	1,447.07	1,082.06	6,746.22	
消防局整備工場	中区大手町五丁目19番7号	S49.11.27	鉄骨造2階建	680.36	205.01	344.55	
消防航空隊基地	西区観音新町四丁目10番2号	H26.5.30	鉄骨造2階建	借地(2142.96)	1,059.40	1,431.88	
中消防署	本署	中区大手町五丁目20番12号					
	白島出張所	中区白島九軒町12番20号	H29. 6. 6	鉄骨造4階建	366.11	266.08	846.92
	基町出張所	中区基町20番8号	S53. 7.25	鉄筋コンクリート造3階建	407.93	186.74	368.47
	江波出張所	中区舟入南六丁目2番1号	H27.3.18	鉄筋コンクリート造3階建	629.71	393.26	1,114.37
東消防署	本署	東区光町二丁目12番6号	S57.10. 1	鉄筋コンクリート造3階建	1,993.36	774.15	2,036.35
	福田出張所	東区福田七丁目2番10号	H 3. 3.30	鉄筋コンクリート造2階建	1,035.44	301.82	597.26
	温品出張所	東区温品五丁目3番1号	S47. 3.29	〃	借地(733.00)	301.04	462.82
	戸坂出張所(仮庁舎)	東区戸坂新町二丁目5番10号	H30.10.4	鉄骨造2階建	709.76	274.18	396.21
南消防署	本署	南区的場町二丁目5番14号	H21. 6.30	鉄筋コンクリート造地下1階地上6階建	818.05	536.20	2,579.41
	水上出張所	南区字品海岸二丁目23番39号	S54.11.12	鉄筋コンクリート造3階建	1,802.00	696.40	1,893.31
	青崎出張所	南区青崎一丁目7番12号	S38.12. 6	鉄筋コンクリート造2階建	350.84	169.19	286.21
	東本浦出張所	南区東本浦町23番6号	S56.10.16	〃	827.47	323.67	535.97
	日宇那出張所(仮庁舎)	南区日宇那町5番12号	R1.9.30	鉄骨造2階建	503.04	252.81	341.95
	字品出張所	南区字品東二丁目1番46号	H18.10.20	鉄骨造(一部鉄筋コンクリート造)地下1階地上4階建	宇品第一公園内	258.90	1,144.75
	似島出張所(南区役所似島出張所併設)	南区似島町字家下752番74	H 9. 9.30	鉄筋コンクリート造一部鉄骨3階建	南区役所似島出張所敷地内	241.69	489.24
西消防署	本署	西区都町43番10号	H12. 3.10	鉄骨造(一部鉄骨鉄筋コンクリート造)地下1階地上8階建	1,717.59	1,326.32	6,245.28
	三篠出張所	西区三篠町三丁目16番23号	H13. 8.28	鉄筋コンクリート造3階建	520.06	406.37	1,063.01
	己斐出張所	西区己斐中三丁目14番2号	S47. 2.27	鉄筋コンクリート造2階建	594.85	204.57	346.74
	庚午出張所	西区庚午中四丁目21番19号	H17 .2.28	鉄骨造地下1階地上4階建	331.98	293.87	960.37
	井口出張所	西区商工センター四丁目1番1号	S55.10.24	鉄筋コンクリート造2階建	3,000.00	604.64	636.33
安佐南消防署	本署	安佐南区緑井一丁目10番3号	H25.3.8	鉄筋コンクリート造6階建	1,740.10	1143.50	3,612.36
	上安出張所	安佐南区上安五丁目8番14号	S52. 7.19	鉄筋コンクリート造2階建	691.43	260.92	370.05
	祇園出張所	安佐南区祇園二丁目48番11号	S45. 3.12	〃	安佐南区役所祇園出張所敷地内	241.00	482.28
	沼田出張所(安佐南区役所沼田出張所併設)	安佐南区伴東四丁目18番6号	S41. 6. 1	〃	安佐南区役所沼田出張所敷地内	221.61	341.61
安佐北消防署	本署	安佐北区可部南四丁目26番13号	S53. 5.30	鉄筋コンクリート造3階建	1,632.85	814.03	2,057.00
	白木出張所	安佐北区白木町大字市川1533番地5	S50. 5.10	鉄筋コンクリート造2階建	2,343.90	314.70	456.48
	高陽出張所	安佐北区真亀一丁目3番6号	S54. 9.19	〃	1,578.58	568.25	834.66
	可部出張所	安佐北区可部七丁目7番16号	H22.11.15	〃	1,015.51	390.44	777.12
	安佐出張所(安佐北区役所安佐出張所併設)	安佐北区安佐町大字飯室3052番地1	S56. 3.31	〃	安佐北区役所安佐出張所敷地内	302.31	561.36
	安芸太田出張所	山県郡安芸太田町大字中筒賀字東松原345番地2	S57. 9.24	〃	借地(3637.56)	631.36	969.66
安芸消防署	本署	安芸郡海田町堀川町3番12号	S44.3.31	鉄筋コンクリート造一部5階建	910.06(246.44)	666.00	2077.63
	瀬野川出張所(仮庁舎)	安芸区中野六丁目9番34号	R1.8.1	鉄骨造2階建	630.76	250.95	361.75
	矢野出張所	安芸区矢野西二丁目16番1号	S62. 9.16	鉄筋コンクリート造2階建	7,086(4,045.30)	325.00	640.34
	熊野出張所	安芸郡熊野町萩原六丁目26番8号	S50. 3.31	鉄筋コンクリート造2階建	借地(1014.27)	297.00	389.68
	坂出張所	安芸郡坂町横浜中央一丁目1番11号	S47.3.31	鉄筋コンクリート造2階建	496.65(264.31)	210.00	304.62
佐伯消防署	本署	佐伯区五日市中央七丁目25番18号	S61.10. 1	鉄筋コンクリート造3階建(一部4階)	2,982.91	836.72	2,045.52
	湯来出張所	佐伯区湯来町大字和田224番地	S60. 9.24	鉄骨一部鉄筋コンクリート造2階建	1,575.00	568.68	852.98
	石内出張所	佐伯区石内北五丁目5番1号	R1.12.27	鉄筋コンクリート造2階建	2,088.96	778.87	1,425.57
	八幡出張所	佐伯区利松一丁目5番24号	S57. 3.17	鉄筋コンクリート造2階建	474.61	289.20	553.57
	海老園出張所	佐伯区海老園一丁目2番54号	S49. 6. 4	鉄筋コンクリート造3階建(一部4階)	895.82	466.27	1,100.15
広島市総合防災センター	安佐北区倉掛二丁目33番1号	S58. 3.31	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造5階建	9,745.36	954.48	3,780.96	

※安芸消防署本署については、敷地面積910.06㎡のうち国有地が447㎡、残りの463.06㎡が広島市及び3町共有持分であり、()内は、登記上の広島市の按分面積を標記している。

※瀬野川・矢野・坂出張所の敷地面積について、()内は、登記上の広島市の按分面積を標記している。

第6表 職員の年齢・勤続年数

単位:人

(平成31年4月)

区 分	総数	消 防 吏 員										消防吏員 以外の職員
		司監	正監	監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	士		
総数	1,335	1,333	1	6	6	56	232	330	373	1	328	2
年 齢	18 歳	11	11								11	
	19 歳	21	21								21	
	20 歳	26	26								26	
	21 歳	33	33								33	
	22 歳	66	66								66	
	23 歳	62	62							6	56	
	24 歳	42	42							13	29	
	25 歳	49	49							17	32	
	26 歳	58	58							29	29	
	27 歳	61	61							51	10	
	28 歳	52	52						2	42	8	
	29 歳	64	64						7	53	4	
	30 歳	60	60						9	48		3
	31 歳	56	56						11	45		
	32 歳	37	37						16	21		
	33 歳	36	36					4	24	8		
	34 歳	26	26					1	16	9		
	35 歳	29	29					2	21	6		
	36 歳	37	37					4	31	2		
	37 歳	16	16					2	11	3		
	38 歳	22	22					6	15	1		
	39 歳	11	11					4	7			
	40 歳	19	19					4	14	1		
	41 歳	19	19					7	11	1		
	42 歳	15	15					11	4			
	43 歳	22	22				1	12	9			
	44 歳	41	41				2	17	18	4		
	45 歳	27	27					8	14	5		
	46 歳	33	32				3	12	16	1		1
	47 歳	15	15				1	9	3	2		
48 歳	16	16					12	3	1			
49 歳	13	13					9	3	1			
50 歳	13	13				1	10	2				
51 歳	19	18				4	7	6	1		1	
52 歳	9	9			2	1	4	1	1			
53 歳	16	16				2	10	4				
54 歳	29	29			1	6	17	4	1			
55 歳	33	33				8	19	6				
56 歳	25	25				6	12	7				
57 歳	23	23		1	1	8	8	5				
58 歳	36	36	1	3	1	5	12	14				
59 歳以上	37	37		2	1	8	9	16		1		
(平均年齢)	35.5											
勤 続 年 数	1 年未満	71	71								71	
	1 年	53	53								53	
	2 年	43	43						6		37	
	3 年	68	68						11		57	
	4 年	70	70						15		55	
	5 年	79	79						47		32	
	6 年	50	50				1	3	37		9	
	7 年	48	48				1	4	36		7	
	8 年	78	78				1	5	68		4	
	9 年	52	52					8	41		3	
	10 年	41	41					10	31			
	11 年	85	85					5	33		47	
	12 年	27	27					2	21		4	
	13 年	33	33					4	24		5	
	14 年	28	28					2	22		4	
	15 年	26	26					1	25			
	16 年	18	18				1	7	9		1	
	17 年	14	14					2	10		2	
	18 年	20	20					8	12			
	19 年	14	14					7	6		1	
	20 年	4	4					4				
	21 年	13	13				1	6	6			
	22 年	8	8				2	5	1			
	23 年	27	26					16	10			1
	24 年	15	15				3	4	5		3	
	25 年	29	29					15	13		1	
	26 年	53	52				1	19	24		8	
	27 年	17	17				1	8	7		1	
	28 年	8	8				2	3	3			
	29 年	8	8				1	6	1			
	30 年	6	6			1		4	1			
	31 年	10	10				1	7	2			
	32 年	17	17				1	15	1			
	33 年	24	24		1		4	12	6		1	
	34 年	13	13			1	1	4	6		1	
	35 年	23	23			1	5	13	3		1	
	36 年	32	32	1	1		10	17	3			
	37 年	32	32		1		7	13	11			
	38 年	23	23				6	8	9			
	39 年	18	18			1	5	5	7			
	40 年	26	26		2	2	3	8	11			
41 年以上	11	11		1		1	4	4		1		
(平均勤続年数)	14.8											

備考  
職員数は実員を示す。

1,335

## 第7表 消防吏員採用試験状況

単位:人

区 分	平成 30 年度			令和元年度		
	総数	I 種	II 種	総数	I 種	II 種
応募者数	894	106	788	741	75	666
受験者数	731	81	650	599	59	540
合格者数	99	6	93	68	5	63
採用者数	71	5	66	50	4	46
受験者に対する合格者(倍率)	7.4	13.5	7.0	8.8	11.8	8.6



## 第8表 火災予防条例等に基づく各種届出事務処理状況

単位:件

(令和元年度)

区 分	総数	消防局	中署	東署	南署	西署	安佐南署	安佐北署	安佐北区	安芸太田町	廿日市市吉和	安芸署		海田町	坂町	熊野町	佐伯署	
												安芸区	安芸区					
総 数	38,480	0	8,770	2,706	5,188	5,557	5,534	4,044	3,539	407	98	3,454	1,643	838	414	562	3,227	
消防法令	防火管理者選(解)任届	2,621	0	626	177	303	314	442	270	255	15	0	174	77	56	23	18	315
	統括防火管理者選(解)任届	36	0	18	2	5	1	3	0	0	0	0	4	3	1	0	0	3
	防火管理に係る消防計画届	2,509	0	569	127	260	326	460	358	330	19	9	183	80	47	30	26	226
	全体についての防火管理に係る消防計画届	50	0	26	1	9	2	6	0	0	0	0	4	3	1	0	0	2
	防災表示者登録申請	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	圧縮アセチレンガス等届	278	0	36	18	35	37	72	32	31	0	1	32	19	11	1	1	16
	消防用設備等の点検結果報告書	21,423	0	4,684	1,671	2,836	3,537	3,235	2,053	1,804	194	55	1,734	817	500	184	233	1,673
	防火管理に係る特例認定申請	33	0	9	0	0	3	4	9	9	0	0	0	0	0	0	0	8
	防火対象物の定期点検報告書	928	0	349	48	140	115	105	69	58	7	4	55	15	18	11	11	47
	自衛消防組織設置(変更)届	59	0	28	5	13	4	6	1	1	0	0	2	2	0	0	0	0
	防災管理者選任(解任)届	237	0	57	6	31	24	37	3	3	0	0	0	0	0	0	0	79
	統括防災管理者選任(解任)届	4	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	防災管理に係る消防計画届	168	0	56	6	21	26	41	1	1	0	0	2	2	0	0	0	15
	全体についての防災管理に係る消防計画届	16	0	11	1	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
防災管理に係る特例認定申請	5	0	1	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
防災管理対象物定期点検結果報告書	150	0	48	8	36	34	13	5	5	0	0	2	2	0	0	0	4	
条 例	防火対象物使用開始届	2,913	0	838	203	555	463	332	182	167	13	2	166	71	54	27	14	174
	炉	14	0	5	0	2	2	3	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1
	厨房設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	温風暖房機	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ボイラー	29	0	3	2	2	5	0	5	2	3	0	11	7	3	1	0	1
	給湯湯沸設備	19	0	4	2	3	1	1	6	6	0	0	1	4	1	0	0	1
	乾燥設備	21	0	3	1	4	3	1	2	2	0	0	5	4	1	0	0	2
	サウナ設備	3	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ヒートポンプ冷暖房機	5	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	火花を生ずる設備	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	放電加工機	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
	発電設備	61	0	7	2	7	9	8	9	6	2	1	11	3	6	0	1	8
	変電設備	174	0	24	10	29	25	31	17	15	1	1	25	5	11	2	7	13
	蓄電池設備	89	0	27	5	20	4	11	8	5	3	0	7	3	2	1	1	7
	ネオン管灯設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水素ガスを充填する気球	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	火災とまぎらわしい煙又は火炎を発生おそれのある行為の届	2,430	0	175	116	218	184	244	531	474	45	12	655	310	44	111	190	307
	煙火打ち上げ・仕掛け届	248	0	9	15	7	33	58	66	55	9	2	29	15	10	0	4	31
	催物開催届	296	0	157	0	120	13	1	4	2	2	0	1	1	0	0	0	0
	水道断(減)水届	310	0	24	42	63	49	26	42	37	5	0	34	21	4	2	7	30
道路工事・占有届	896	0	38	69	73	100	132	205	140	57	8	190	110	43	12	25	89	
指定洞道等届	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
喫煙等承認申請書	291	0	226	0	14	34	8	1	1	0	0	3	2	0	0	1	5	
露店等の開設届	1,316	0	264	94	172	166	219	139	114	24	1	110	54	25	9	22	152	
火災予防上必要な業務計画届	9	0	8	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	証明(防火管理者修了証明書)願	146	0	39	8	20	19	24	11	11	0	12	12	0	0	0	13	
	消防法令適合通知書	249	0	180	13	25	13	3	11	4	7	0	0	0	0	0	4	
	旅行関係者からの照会回答	442	0	217	51	160	11	0	3	0	1	2	0	0	0	0	0	



### 第9表 特殊対象物状況

単位:棟

(令和元年度末)

用途	令和元年度	安佐北署										安芸署					佐伯署
		中 署	東 署	南 署	西 署	安佐南署	安佐北署	安佐北區	安芸太田町	甘日市市吉和地区	安芸區	海田町	坂 町	熊野町			
総 数	43,458	8,283	3,174	6,242	7,513	6,807	4,065	3,591	380	94	3,806	1,801	1,073	411	521	3,568	
1項	イ 劇場・映画館等	41	6		11	5	6	7	4	2	1	3	1		1	1	3
	ロ 公会堂・集会場	514	28	40	51	77	65	111	70	36	5	63	35	8	9	11	79
2項	イ キャバレー等	3	3														
	ロ 遊技場・ダンスホール	82	10	5	11	9	14	14	11	3		8	4	4			11
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗	1	1														
3項	イ 待合・料理店等	9	4		2	1						2	1				1
	ロ 飲食店	898	288	22	129	54	140	74	63	9	2	85	20	27	16	22	106
4項	百貨店・マーケット等	1,122	193	48	107	174	219	137	127	8	2	113	46	29	11	27	131
5項	イ 旅館・ホテル等	278	102	25	48	18	5	59	23	21	15	9	2	3		4	12
	ロ 寄宿舎・共同住宅等	16,685	2,409	1,602	2,388	2,878	3,526	1,051	1,031	15	5	1,366	761	427	77	101	1,465
6項	イ 病院・診療所等	538	81	37	75	79	95	62	60	1	1	51	22	13	5	11	58
	ロ 社会福祉施設等(主に避難が困難な者を入居させるもの)	261	16	32	20	39	40	45	42	3		33	21	2	2	8	36
	ハ ロに該当しない社会福祉施設	589	34	47	59	84	114	99	85	12	2	74	42	15	4	13	78
	ニ 幼稚園等	149	15	17	18	26	22	26	26			15	7	5		3	10
7項	小学校・中学校等	1,384	167	133	216	164	262	174	156	16	2	139	71	31	14	23	129
8項	図書館・美術館等	27	9	2	4			5	3		2	4		2		2	3
9項	イ 蒸気浴場・熱気浴場等	29	20		2		1	3	3			1				1	2
	ロ イ以外の公衆浴場	9	3	1	1	1											3
10項	停車場等	31	6	2			16	2	2			4	3	1			1
11項	神社・寺院・教会等	383	80	39	48	69	41	60	44	16		24	11	5	3	5	22
12項	イ 工場・作業場	3,266	201	75	446	451	364	738	680	52	6	665	293	159	64	149	326
	ロ 映画・テレビスタジオ	7	4			2	1										
13項	イ 車庫・駐車場	625	159	52	114	114	53	54	33	16	5	43	22	10	7	4	36
	ロ 飛行機等の格納庫	7				7											
14項	倉庫	2,338	169	53	297	518	289	408	364	28	16	375	113	94	117	51	229
15項	上記以外の事業場	3,431	753	229	547	623	393	373	289	69	15	283	114	87	49	33	230
16項	イ 複合用途(特定)	4,535	1,615	298	638	628	502	299	250	38	11	260	119	91	19	31	295
	ロ 〃 (その他)	6,148	1,882	404	1,010	1,489	637	243	212	27	4	184	91	60	12	21	299
16の2項	地下街	1	1														
17項	文化財等	30	4	9		1		13	5	8							3
18項	アーケード	11	10			1											

### 第10表 特殊対象物査察状況及び危険物製造所等査察状況

単位:棟、施設

(令和元年度)

区 分	特殊対象物 査察状況	危険物製造所等 査察状況
総 数	11,999	919
局	16	0
中 署	2,146	131
東 署	1,077	24
南 署	1,947	386
西 署	1,663	62
安佐南署	1,919	123
安佐北署	1,117	97
安 芸 署	1,226	18
佐 伯 署	888	78

### 第11表 違反処理状況

単位:件

年 度	警告件数	命令件数	特例認定の取消	告発件数
令和元年度	7	2	0	1
平成30年度	9	4	1	—
平成29年度	3	3	-	—
平成28年度	3	3	-	—
平成27年度	11	2	1	—

### 第12表 危険物施設状況

単位:施設

区 分	総 数	製 造 所 等	製 造 所	貯 蔵 所	取 扱 所										そ の 他				
					屋 内 貯 蔵 所	貯 屋 外 貯 蔵 所	貯 屋 内 貯 蔵 所	貯 屋 外 貯 蔵 所	貯 地 下 貯 蔵 所	貯 移 動 貯 蔵 所	貯 簡 易 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	移 送 取 扱 所	少 量 危 険 物	指 定 可 燃 物	
令和元年度	5,821	2,039	5	1,335	331	131	86	434	295	2	56	699	392	8	298	1	3,782	3,341	441
中 署	719	203	0	126	15	0	33	75	0	0	3	77	40	2	35	0	516	504	12
東 署	255	74	0	36	7	0	3	24	2	0	0	38	20	0	18	0	181	172	9
南 署	1,066	527	1	401	84	51	14	67	148	0	37	125	45	2	78	0	539	493	46
西 署	806	214	0	140	52	6	11	53	14	0	4	74	40	4	30	0	592	541	51
安佐南署	779	236	2	144	36	8	7	44	48	0	1	90	58	0	32	0	543	491	52
安佐北署	1,202	279	0	161	40	11	6	83	20	0	1	118	79	0	39	0	923	737	186
安佐北区	1,091	227	0	134	37	11	4	63	18	0	1	93	60	0	33	0	864	681	183
安芸太田町	90	41	0	21	3	0	1	15	2	0	0	20	14	0	6	0	49	46	3
吉和地区	21	11	0	6	0	0	1	5	0	0	0	5	5	0	0	0	10	10	0
安芸署	539	355	2	246	75	50	1	51	59	0	10	107	59	0	47	1	184	154	30
安芸区	199	118	0	73	25	4	1	25	13	0	5	45	26	0	19	0	81	64	17
海田町	86	53	0	35	14	3	0	11	7	0	0	18	10	0	8	0	33	25	8
坂町	200	164	2	126	28	42	0	13	39	0	4	36	17	0	18	1	36	33	3
熊野町	54	20	0	12	8	1	0	2	0	0	1	8	6	0	2	0	34	32	2
佐伯署	455	151	0	81	22	5	11	37	4	2	0	70	51	0	19	0	304	249	55
平成30年度	5,773	2,068	5	1,358	338	132	86	446	297	2	57	705	395	8	301	1	3,705	3,286	419
平成29年度	5,718	2,080	4	1,363	339	134	89	448	294	2	57	713	401	8	303	1	3,638	3,239	399
平成28年度	5,667	2,095	4	1,370	335	139	90	456	288	2	60	721	409	9	302	1	3,572	3,203	369
平成27年度	5,581	2,089	3	1,362	336	140	93	457	273	2	61	724	414	9	300	1	3,492	3,135	357

### 第13表 高圧ガス施設状況

単位:件

区 分	総 数	製 造 所 等	製 造 貯 蔵						そ の 他	販 売 事 業 者	特 定 高 圧 ガ ス 消 費 者	容 器 検 査 所
			製 造 者	製 造		貯 蔵 所	貯 蔵					
				第 1 種 製 造 者	第 2 種 製 造 者		第 1 種 貯 蔵 所	第 2 種 貯 蔵 所				
令和元年度	2,254	1,121	1,003	94	909	118	19	99	1,133	1,083	37	13
中 署	604	302	264	18	246	38	5	33	302	293	6	3
東 署	106	35	31	4	27	4	0	4	71	70	1	0
南 署	424	244	218	16	202	26	3	23	180	169	9	2
西 署	365	165	154	11	143	11	5	6	200	193	4	3
安佐南署	227	82	75	4	71	7	0	7	145	142	2	1
安佐北署	242	147	136	20	116	11	0	11	95	90	4	1
安佐北区	199	114	104	19	85	10	0	10	85	80	4	1
安芸太田町	20	10	9	1	8	1	0	1	10	10	0	0
吉和地区	23	23	23	0	23	0	0	0	0	0	0	0
安 芸 署	168	94	78	18	60	16	6	10	74	64	8	2
安 芸 区	83	46	38	6	32	8	5	3	37	31	4	2
海 田 町	44	27	24	11	13	3	1	2	17	16	1	0
坂 町	30	16	13	1	12	3	0	3	14	11	3	0
熊 野 町	11	5	3	0	3	2	0	2	6	6	0	0
佐 伯 署	118	52	47	3	44	5	0	5	66	62	3	1
平成30年度	2,262	1,130	1,011	95	916	119	19	100	1,132	1,081	37	14

### 第14表 火薬類施設状況

単位:件

区 分	総 事											貯															
	数	所	火 薬 類 製 造		煙 火	火 薬 類 販 売		産 業 火 薬 類	実 包 及 び 獵 用 火 薬 類	船 舶 用 火 工 品	煙 火	競 技 用 紙 雷 管	所	1 級 火 薬 庫		3 級 火 薬 庫		煙 の 火 薬 庫			火 薬 庫 外 貯 蔵						
			火 薬 類 製 造	煙 火		火 薬 類 販 売	産 業 火 薬 類							火 薬 類 製 造	火 薬 類 販 売	火 薬 類 製 造	火 薬 類 販 売	そ の 他	火 薬 類 製 造	火 薬 類 販 売	そ の 他	火 薬 類 製 造	火 薬 類 販 売	そ の 他			
令 和 元 年 度	72	24	1	0	1	23	1	2	2	2	2	16	48	6	0	6	4	0	1	3	7	6	0	1	31	10	21
中 署	15	5	0	0	0	5	0	0	0	0	0	5	10	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	9	1	8
東 署	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
南 署	12	4	0	0	0	4	1	0	2	0	1	8	8	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	7	2	5
西 署	13	7	0	0	0	7	0	1	0	2	4	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	5	1
安 佐 南 署	9	4	0	0	0	4	0	0	0	0	4	5	5	2	0	2	0	0	0	0	1	0	0	1	2	1	1
安 佐 北 署	8	2	0	0	0	2	0	1	0	0	1	6	6	4	0	4	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1
安 佐 北 区	3	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
安 芸 太 田 町	5	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	4	4	2	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1
吉 和 地 区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
安 芸 署	11	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	10	10	0	0	0	1	0	0	1	6	6	0	0	3	0	3
安 芸 区	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
海 田 町	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
坂 町	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2	0	2
熊 野 町	7	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	6	6	0	0	0	0	0	0	6	6	0	0	0	0	0	0
佐 伯 署	3	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1
平 成 30 年 度	66	22	1	0	1	21	1	2	2	1	15	44	44	6	0	6	4	0	1	3	7	6	0	1	27	6	21

第15表 高圧ガス・火薬類事務処理状況

単位:件

(高圧ガス)

区分	総計	高圧ガス保安法																						LP法									
		製造許可申請	製造事業届	第1種製造事業者承継届	第2種製造事業者承継届	製造施設等変更許可申請	製造施設等変更届書	製造施設等変更届書	第1種貯蔵所設置許可申請書	第1種貯蔵所承継届	第1種貯蔵所位置等変更許可申請	第1種貯蔵所位置等変更届書	第2種貯蔵所位置等変更届書	完成検査申請	高圧ガス販売事業届	高圧ガス販売事業承継届	販売に係る高圧ガスの種類変更届	高圧ガス製造開始届	製造・貯蔵・販売廃止届	輸入高圧ガス検査申請	特定高圧ガス消費届	特定高圧ガス消費者承継届	特定高圧ガス消費設備等変更届	特定高圧ガス消費廃止届	特定高圧ガス消費廃止届	危害予防規程届	保安統括者・技術管理者・係員選任解任届	保安主任者・保安企画推進員選任解任届	冷凍保安責任者選任解任届	販売主任者選任解任届	特定高圧ガス取扱主任者選任解任届	保安検査	液化石油ガス設備工事届受理
令和元年度	384	0	26	0	3	19	25	13	0	1	2	5	1	19	29	13	9	0	71	33	0	0	0	1	3	24	0	2	31	1	7	33	13
広島市	358	0	24	0	3	17	17	12	0	1	2	5	1	17	26	13	9	0	68	33	0	0	0	1	3	22	0	2	30	1	6	33	12
海田町	19	0	1	0	0	2	7	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0
熊野町	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
坂町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
安芸太田町	4	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
廿日市吉和	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成30年度	432	0	45	0	2	21	26	1	1	0	1	3	0	21	41	0	7	0	87	24	0	0	0	1	15	33	1	8	32	6	9	34	13

単位:件

(火薬類)

区分	総数	火薬類販売営業許可	譲受消費許可申請	譲渡許可申請	火薬庫設置又は移転許可	完成検査申請	保安検査申請	煙火消費許可申請	火薬庫外貯蔵所指示申請	許可申請書等記載事項変更報告	消費数量年度報告	販売数量年度報告	火薬庫所有者占有者年度報告	定期自主検査計画届	軽微変更届	火薬庫貯蔵火薬類等変更届	取扱保安責任者等選任解任届	使用休止届	廃止届	製造数量年度報告	
		令和元年度	164	2	10	3	14	0	0	9	28	4	11	9	7	14	28	1	0	22	0
広島市	126	2	10	3	14	0	0	5	22	4	11	9	5	15	1	0	19	0	0	1	
海田町	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
熊野町	17	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	1	6	4	0	0	2	0	0	1
坂町	6	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	3	0	0	1	0	0	0
安芸太田町	12	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	1	2	6	0	0	0	0	0	0
廿日市吉和	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成30年度	166	1	12	3	8	0	0	9	31	4	11	9	4	17	25	2	1	24	0	3	2



## 第16表 高圧ガス・火薬施設査察状況

単位:件

(高圧ガス)

区分	総数	製造所等	製						貯蔵所	その他	販売事業者	特定高圧ガス消費者	容器検査所
			製造者	製		貯							
				第1種製造者	第2種製造者	第1種貯蔵所	第2種貯蔵所						
令和元年度	施設数	2,254	1,121	1,003	94	909	118	19	99	1,133	1,083	37	13
	査察件数	122	119	119	53	66	0	0	0	3	1	0	2
平成30年度	施設数	2,262	1,130	1,011	95	916	119	19	100	1,132	1,081	37	14
	査察件数	146	144	143	30	113	1	0	1	2	0	0	2

単位:件

(火薬類)

区分	総数	事業所	事										貯蔵所	貯													
			火薬類製造			火薬類販売			煙					1級			3級			煙火			火薬庫				
			産業	煙	火	産業	実包及び獵用火薬類	船舶用火工品	煙	競技用紙雷管	火薬庫	火薬類製造		火薬類販売	その他	火薬庫	火薬類製造	火薬類販売	その他	火薬庫	火薬類製造	火薬類販売	その他				
令和元年度	施設数	72	24	1	0	1	23	1	2	2	2	16	48	6	0	6	4	0	1	3	7	6	0	1	31	10	21
	査察件数	59	14	1	0	1	13	1	2	2	2	6	45	6	0	6	4	0	1	3	7	6	0	1	28	7	21
平成30年度	施設数	65	22	1	0	1	21	1	3	1	1	15	43	6	0	6	4	0	1	3	7	6	0	1	26	6	20
	査察件数	45	6	1	0	1	5	1	3	0	1	0	39	5	0	5	4	0	1	3	7	6	0	1	23	5	18

# 第17表 火災概況

単位:件、棟、世帯、人、m<sup>2</sup>、a、千円

区分	火災件数								焼損棟数				り災世帯			
	建物	林野	車両		船舶	航空機	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損		
			自動車	両鉄道												
令和元年 総数	277	168	3	25			81	233	30	13	52	138	172	26	14	132
1月	22	17		1			4	26	3	2	4	17	22	5	2	15
2月	23	14		2			7	18	3		5	10	18	3	2	13
3月	21	16		1			4	21	4	1	8	8	18	2	2	14
4月	22	15		2			5	26	3	3	7	13	16	1	3	12
5月	28	11	3	3			11	14	4		4	6	9	3		6
6月	20	11		3			6	11	1		1	9	9			9
7月	19	14		2			3	15	1	2	5	7	5	1		4
8月	25	9		4			12	13	1	1	4	7	6		1	5
9月	25	12		1			12	27	6		2	19	16	3		13
10月	26	16		4			6	18	1	1	4	12	18	2	1	15
11月	19	11		1			7	13			2	11	11		1	10
12月	27	22		1			4	31	3	3	6	19	24	6	2	16
平成30年	260	161	6	20		1	72	225	33	15	57	120	217	32	13	172
平成29年	316	204	4	20			88	277	40	9	63	165	219	33	8	178
平成28年	299	187	5	33		1	73	229	22	6	48	153	153	21	8	124
平成27年	305	198	5	19			83	242	21	18	73	130	195	29	11	155
平成26年	378	229	8	37	1	1	102	319	35	16	96	172	256	45	15	196
平成25年	420	249	12	37			122	325	43	13	89	180	218	33	6	179
平成24年	395	215	16	40		2	122	279	26	15	74	164	243	33	14	196
平成23年	479	260	23	33			163	340	36	19	99	186	271	37	14	220
平成22年	514	249	21	55			189	318	36	11	88	183	260	35	19	206

## 令和元年の受託市町の内訳

受託市町	22	12		3			7	19	6		4	9	9	4		5
海田町	6	3		2			1	4	1		2	1	4	2		2
坂町	2	1					1	2				2				
熊野町	12	6		1			5	11	4		2	5	5	2		3
安芸太田町	1	1						1				1				
廿日市市 吉和地区	1	1						1	1							

注1) 「令和元年の受託市町の内訳」の数値は、「令和元年総数」(277件)の内数である。

(各年12月末)

り 災 人 員	死 傷 者		焼損面積			損 害 額							
	死 者	負 傷 者	建 物		林 野		建 物	収 容 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他
			床 面 積	表 面 積									
360	9	40	3,690	1,031	56	361,434	175,574	176,478	40	6,884	2		2,456
54	1	5	449	163		32,311	19,192	12,385		362			372
42	1	2	309	80		30,609	15,436	14,774		24			375
37	2	1	740	98		48,373	30,235	13,965		4,138			35
32	1	1	289	146		47,550	23,970	23,508		15			57
18	1	3	233	70	56	24,071	8,935	13,998	40	468	2		628
15		6	230	7		9,119	6,050	2,822		15			232
9		7	105	213		23,428	15,351	7,534		490			53
14	1		92	45		11,519	3,365	7,633		453			68
30		5	504	2		51,125	20,709	29,982		149			285
36	1	2	229	106		36,162	13,534	22,055		448			125
25		1	41	35		6,128	831	4,962		283			52
48	1	7	469	66		41,039	17,966	22,860		39			174
438	10	49	4,068	1,239	399	539,614	206,780	209,138	410	16,993	31		106,262
462	8	60	4,082	1,060	14	474,180	284,469	179,236		8,390			2,085
350	5	54	3,358	570	45	490,488	211,058	257,528	3	13,657	1		8,241
411	20	64	5,188	1,747	9	448,839	284,267	156,436		6,748			1,388
551	30	65	5,700	991	86	635,924	242,574	371,691		9,137	5		12,517
461	9	50	7,311	876	37	789,831	300,452	476,881	78	9,205			3,215
537	12	60	3,953	1,051	17	493,964	223,748	245,214		19,119	50		5,833
601	11	55	5,804	1,372	61	516,273	283,242	225,512	38	5,213			2,268
569	12	62	5,545	1,280	31	600,332	340,121	202,704		17,696			39,811

18		1	551	85		45,642	24,137	21,084		318			103
8			138	14		3,470	3,055	61		317			37
10		1	337	71		34,179	17,310	16,823		1			45
			76			7,993	3,772	4,200					21

## 第18表 各種講習会実施状況

単位:回、人

(令和元年度)

区 分	回数	実施月	対 象	人員
消 防 局 主 催 講 習 会	21			1,676
防 火 管 理 講 習 ( 甲 種 新 規 ・ 乙 種 )	2	4月	防火管理者の要資格者	176
	1	5月	〃	87
	1	6月	〃	88
	2	7月	〃	183
	2	8月	〃	191
	1	9月	〃	93
	1	10月	〃	92
	1	11月	〃	90
	1	12月	〃	90
	1	1月	〃	89
	1	2月	〃	92
甲 種 防 火 管 理 再 講 習	1	6月	甲種防火管理再講習の講習対象者等	36
	1	9月	〃	49
	1	1月	〃	43
	1	3月	〃	41
防 火 ・ 防 災 講 演 会	1	6月	防火対象物・危険物施設の関係者等	175
防 火 講 習 会	1	8月	各少年消防クラブ員	0
防 火 実 技 講 習 会				
各 消 防 署 主 催 講 習 会	22			443
中 署	1	11月	危険物施設における危険物保安監督者又は、危険物取扱業務従事者等	35
東 署	1	11月	危険物施設における危険物保安監督者又は、危険物取扱業務従事者等	14
南 署	1	8月	危険物施設における危険物保安監督者又は、危険物取扱業務従事者等	16
西 署	1	11月	危険物施設における危険物保安監督者又は、危険物取扱業務従事者等	22
	6	11月	防火対象物関係者(専科講習)	56
安 佐 南 署	1	8月	危険物施設における危険物保安監督者又は、危険物取扱業務従事者等	20
	1	12月	防火対象物関係者(専科講習)	19
安 佐 北 署	1	8月	危険物施設における危険物保安監督者又は、危険物取扱業務従事者等	16
	2	11月	防火対象物関係者(専科講習)	78
安 芸 署	4	11月	防火対象物関係者(専科講習)	62
	1	11月	危険物施設における危険物保安監督者又は、危険物取扱業務従事者等	23
佐 伯 署	1	11月	危険物施設における危険物保安監督者又は、危険物取扱業務従事者等	46
	1	12月	防火対象物関係者(専科講習)	36

## 第19表 救助活動状況

単位:件,人

(令和元年)

区 分	総 数	火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機 械 に よる事故	建 物 等 に よる 事 故	ガス及び 酸欠事故	爆発 事故	そ の 他 の 事 故
		建物	建物以外								
救 助 件 数	846 (475)	94 (41)	18 (8)	123 (49)	34 (26)	1 (0)	8 (3)	327 (251)	10 (1)	(0)	231 (96)
屋 内	502 (321)	79 (37)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	8 (3)	313 (242)	5 (0)	0	97 (39)
住 居	437 (286)	59 (23)					1 (1)	292 (230)	2 (0)		83 (32)
そ の 他	65 (35)	20 (14)					7 (2)	21 (12)	3 (0)		14 (7)
屋 外	279 (140)	2 (0)	16 (7)	122 (49)	34 (26)	1 (0)	0 (0)	13 (9)	4 (1)	0	87 (48)
道路											
高速道	8 (2)		(0)	8 (2)							0 (0)
そ の 他	109 (39)		3 (2)	98 (33)					1 (0)		7 (4)
水面											
内水面	25 (21)			1 (1)	21 (17)						3 (3)
外水面	13 (9)				12 (8)						1 (1)
山 岳	6 (4)	1 (0)									5 (4)
そ の 他	118 (65)	1 (0)	13 (5)	15 (13)	1 (1)	1 (0)		13 (9)	3 (1)		71 (36)
地 下	1 (0)	1 (0)						(0)			(0)
そ の 他	64 (14)	12 (4)	2 (1)	1 (0)				1 (0)	1 (0)		47 (9)
受託市町救助件数	58 (36)	7 (2)	4 (3)	17 (9)	5 (4)	0 (0)	0 (0)	5 (5)	1 (1)	0	19 (12)
海 田 町	21 (12)	3 (0)	3 (3)	7 (3)	1 (1)			2 (2)	1 (1)		4 (2)
坂 町	8 (5)	1 (1)		4 (2)	1 (1)			1 (1)			1 (0)
熊 野 町	14 (9)	3 (1)	1 (0)	3 (2)	2 (2)			2 (2)			3 (2)
安芸太田町	13 (9)			1 (1)	1 (0)						11 (8)
吉和地区	2 (1)			2 (1)							
救 助 人 員	385	11	2	71	25	0	2	192	0	0	82

備考

( )内は、救助活動を行った件数で、内数である。

## 第20表 救助出動人員

単位:人

(令和元年)

区 分	総 数	火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機 械 に よる事故	建物等による 事 故	ガス及び 酸欠事故	爆発 事故	そ の 他 の 事 故
		建物	建物以外								
出 動 人 員	17,435	4,629	697	2,187	1,048	16	132	4,929	153	0	3,644
救 助 隊 員	5,240	888	138	675	400	5	48	1,708	45	0	1,333
消 防 隊 員	9,201	3,119	479	960	493	8	57	2,332	78	0	1,675
救 急 隊 員	2,587	272	23	552	155	3	27	889	30	0	636
消 防 団 員	407	350	57	0	0	0	0	0	0	0	0
活 動 人 員	3,004	226	53	340	248	0	14	1,448	5	0	670
救 助 隊 員	1,827	222	45	191	135	0	10	869	5	0	350
消 防 隊 員	928	4	8	112	83	0	4	474	0	0	243
救 急 隊 員	249	0	0	37	30	0	0	105	0	0	77
消 防 団 員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 出動人員及び活動人員の消防団員は、消防事務受託市町の消防団員を含む。



## 第21表 消防水利の現況

(令和元年度末)

署別 水利種別	総数	中区	東区	南区	西区	安佐南区	安佐北区	安芸区	佐伯区
総数	30,381	2,455	2,587	3,377	4,140	5,656	5,433	2,473	4,260
消火栓	27,239	2,189	2,404	3,026	3,804	5,180	4,804	2,164	3,668
公設	26,541	2,153	2,374	2,719	3,747	5,160	4,751	2,111	3,526
150mm未満	16,104	1,078	1,604	1,474	2,298	3,048	3,001	1,449	2,152
150mm以上	10,437	1,075	770	1,245	1,449	2,112	1,750	662	1,374
私設	698	36	30	307	57	20	53	53	142
150mm未満	467	15	23	160	49	10	38	41	131
150mm以上	231	21	7	147	8	10	15	12	11
防火水槽	2,218	186	152	260	262	361	373	208	416
公設	1,461	58	96	97	163	273	276	142	356
20 m <sup>3</sup> 未満	12	0	1	0	0	4	1	5	1
20m <sup>3</sup> 以上～ 40m <sup>3</sup> 未満	72	2	9	4	2	11	16	14	14
40m <sup>3</sup> 以上～ 100m <sup>3</sup> 未満	1,344	47	83	86	157	256	257	121	337
100m <sup>3</sup> 以上	33	9	3	7	4	2	2	2	4
私設	757	128	56	163	99	88	97	66	60
20 m <sup>3</sup> 未満	1	0	0	1	0	0	0	0	0
20m <sup>3</sup> 以上～ 40m <sup>3</sup> 未満	100	17	4	20	7	9	22	13	8
40m <sup>3</sup> 以上～ 100m <sup>3</sup> 未満	529	70	45	112	74	71	69	41	47
100m <sup>3</sup> 以上	127	41	7	30	18	8	6	12	5
貯留水利	299	27	25	36	31	49	55	31	45
プール	264	25	21	32	31	46	47	19	43
貯水池、池、 沼、ごう	35	2	4	4	0	3	8	12	2
流動水利	625	53	6	55	43	66	201	70	131
河川	579	45	6	33	32	66	201	69	127
常時	487	5	4	8	9	66	201	69	125
満潮時	92	40	2	25	23	0	0	0	2
海水	46	8	0	22	11	0	0	1	4
常時	25	3	0	15	2	0	0	1	4
満潮時	21	5	0	7	9	0	0	0	0
下水	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ためます	0	0	0	0	0	0	0	0	0
井戸	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## 第22表 内容別119番受信状況

単位:件

年	区分	総数	災害	救急	間違い	いたずら	問い合わせ	訓練通報	その他
平成31年 令和元年 (2019年)	受信件数	82,140	2,150	58,519	3,381	3,169	6,173	4,506	4,242
	比率	100.0%	2.6%	71.2%	4.1%	3.9%	7.5%	5.5%	5.2%
平成30年	受信件数	85,424	4,195	59,710	3,067	2,924	7,615	4,441	3,472
	比率	100.0%	4.9%	69.9%	3.6%	3.4%	8.9%	5.2%	4.1%
平成29年	受信件数	80,559	2,423	57,532	2,845	2,267	7,149	4,516	3,827
	比率	100.0%	3.0%	71.4%	3.5%	2.8%	8.9%	5.6%	4.8%
平成28年	受信件数	78,540	2,247	56,004	2,829	2,168	6,917	4,284	4,091
	比率	100.0%	2.9%	71.3%	3.6%	2.8%	8.8%	5.5%	5.2%
平成27年	受信件数	78,148	2,086	55,422	3,180	1,974	7,274	4,376	3,836
	比率	100.0%	2.7%	70.9%	4.1%	2.5%	9.3%	5.6%	4.9%

※ 災害とは、火災のほか救助、警戒、水防出動等を含む。

## 第23表 通信指令業務処理状況

単位:件

年	総数	出動指令		各種支援情報				火災 問い合わせ (自動応答 テープ)	医療機関 紹介
		消防隊	救急隊	気象情報	交通情報	水利情報	たき火等 届出状況		
平成31年 令和元年 (2019年)	68,343	2,809	61,448	326	943	365	2,452	650,014	932
平成30年	71,830	4,582	62,222	327	995	566	3,138	766,670	10,522
平成29年	68,139	2,994	60,153	340	1,097	570	2,985	621,356	12,023
平成28年	65,679	2,911	58,109	376	1,060	547	2,676	534,399	11,314
平成27年	65,155	2,709	57,927	291	900	549	2,779	561,777	11,063

※ 医療機関紹介は、平成31年1月28日正午までの件数。(平成31年1月28日正午以降は、救急相談センター広島広域都市圏が対応)



第24表 消防航空隊活動状況

区分	災 害 出 動															
	市 内								県 内 ・ 広 域 応 援							
	火 災		救 急		救 助		その他		火 災		救 急		救 助		その他	
	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間
1月	4	1:58	1	3:02	1	0:16	1	0:09			2	0:31				
2月	2	0:47			2	0:44	1	0:22	1	1:21	2	0:34				
3月	9	3:04			3	2:58			2	2:43	4	3:21				
4月	2	1:22	1	2:24	2	0:38			6	14:22	6	1:33				
5月	5	4:39	1	2:08	3	1:30			6	12:18	7	1:34	2	1:13		
6月	1	0:18	1	2:21	2	0:51					9	4:41				
7月	1	0:19	1	0:17	2	1:37	1	0:11			2	0:40				
8月	1	0:23	6	3:51	2	0:52			1	0:51	5	1:24	3	2:19		
9月	4	2:09	2	1:00	7	4:40	1	0:05	1	1:50	14	4:00	2	1:44		
10月	1	1:05											1	0:49		
11月																
12月	3	1:05			1	0:52	1	0:17	1	1:20			1	1:17		
合計	33	17:09	13	15:03	25	14:58	5	1:04	18	34:45	51	18:18	9	7:22	0	0:00
総計	76 件 48:14								78 件 60:25							
	154 件 108:39															

災 害 別 出 動 件 数 ・ 時 分			昨 年 実 績		昨 年 同 時 期 と の 比 較	
火 災	51	51:54	53	34:52	△2	17:02
救 急	64	33:21	66	30:01	△ 2	3:20
救 助	34	22:20	66	56:46	△ 32	△34:26
そ の 他	5	1:04	20	17:14	△ 15	△16:10

(令和元年)

消防訓練 (連携訓練・防災訓練)						消防広報		消防業務		航空隊業務								合計		整備 修理 状況
管内		管外								操縦士訓練		乗組員訓練		航空調査等		点検整備等				
		件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間									件数	時間	件数
4	3:23	6	3:08					1	0:11	4	4:28	11	6:32	1	0:23	2	0:20	38	24:21	2
10	8:14									3	5:06	6	4:44	2	0:36	2	0:19	31	22:47	1.5
8	4:14							1	0:34	1	1:24	3	1:26	1	0:28	2	0:17	34	20:29	3.5
2	1:07							3	2:42	1	1:19	12	6:20	2	3:18	2	0:22	39	35:27	2.5
1	0:37	4	3:16					8	7:01	1	1:05	7	4:20			3	0:35	48	40:16	1.5
2	1:10	1	0:27					2	1:34	1	1:01	2	0:48			1	0:09	22	13:20	3.5
		1	1:16					3	1:09	3	3:49	11	8:14			3	0:25	28	17:57	0.5
3	2:18	6	4:52							4	2:59	5	4:11	1	0:16	2	0:43	39	24:59	2
6	2:26	5	4:04									3	2:31	1	0:27	2	0:17	48	25:13	1.5
2	1:07	1	0:52									1	0:58			1	1:04	7	5:55	24
																				30
1	0:36											9	5:03	3	1:09	6	7:08	26	18:47	13.5
39	25:12	24	17:55	0	0:00	0	0:00	18	13:11	18	21:11	70	45:07	11	6:37	26	11:39			
63件 43:07						18件 13:11				125件 84:34								360件	249:31	86

月別災害出動件数・時分								
1月	9	5:56	5月	24	23:22	9月	31	15:28
2月	8	3:48	6月	13	8:11	10月	2	1:54
3月	18	12:06	7月	7	3:04	11月	0	0:00
4月	17	20:19	8月	18	9:40	12月	7	4:51

## 第25表 救急出動状況

単位:件、人

区分	総数		火災		自然災害		水難		交通		労働災害	
	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員
総数	60,907	51,295	132	34			31	5	4,686	3,724	425	412
1月	5,699	4,819	17	5			2		342	289	25	25
2月	4,716	3,898	12	1			1		316	232	29	27
3月	4,902	4,163	16	1			4		435	340	27	26
4月	4,832	4,034	11	1					464	367	27	25
5月	4,782	4,062	10	2			1		370	303	35	33
6月	4,825	4,092	7	5			4	1	372	307	35	35
7月	5,351	4,535	9	5			2		394	316	51	47
8月	5,625	4,728	9	1			4	1	392	320	42	42
9月	4,872	4,118	10	3			5	2	381	322	45	45
10月	4,844	4,117	7	3			3	1	384	292	45	44
11月	4,844	4,075	7	1			4		420	330	36	35
12月	5,615	4,654	17	6			1		416	306	28	28
日曜日	8,576	7,104	12	8			1	1	523	412	30	29
月曜日	9,115	7,710	11	4			5	2	696	537	68	62
火曜日	8,687	7,413	17	6			2		692	547	68	67
水曜日	8,418	7,139	24	4			4		687	542	68	67
木曜日	8,373	7,045	30	6			5	1	690	539	59	58
金曜日	8,978	7,662	24	6			9		789	650	73	74
土曜日	8,760	7,222	14				5	1	609	497	59	55
平成30年	61,865	51,783	153	43	176	55	29	11	5,104	4,090	443	424
平成29年	59,752	50,991	149	48			25	12	5,301	4,423	418	404
平成28年	57,978	49,115	121	51	1		29	13	5,420	4,502	396	380
平成27年	57,746	48,703	171	59	4	4	31	9	5,653	4,648	402	386
平成26年	56,045	47,402	208	53	79	53	28	9	5,842	4,796	412	390
安芸郡海田町	1,297	1,097	3				1		120	96	21	19
安芸郡坂町	667	612					1		53	46	10	10
安芸郡熊野町	1,051	902	5	1			1		71	56	7	7
安芸太田町	444	409							15	16	3	3
廿日市市吉和	59	54							6	5	1	1
受託市町総数	3,518	3,074	8	1			3		265	219	42	40
管轄外	112	40	1	1					13	8	1	1

※ 「受託市町総数」及び「管轄外」の出動件数及び搬送人員は、「令和元年総数」の内数である。



(令和元年)

運動競技		一般負傷		加害		自損行為		急病		その他	
出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員	出動件数	搬送人員
322	313	9,159	7,973	278	172	460	303	39,036	33,106	6,378	5,253
12	12	810	704	25	14	34	25	3,795	3,215	637	530
22	21	697	591	17	13	45	33	3,036	2,540	541	440
21	21	739	643	18	11	34	24	3,069	2,631	539	466
30	28	716	615	16	10	32	20	3,015	2,543	521	425
28	28	712	629	29	16	42	25	3,056	2,625	499	401
42	41	683	590	25	15	40	26	3,087	2,635	530	437
28	26	742	649	29	18	43	27	3,489	2,995	564	452
24	23	844	740	21	13	33	23	3,756	3,161	500	404
37	36	745	644	24	14	47	32	3,097	2,623	481	397
23	24	784	699	19	15	38	23	3,046	2,599	495	417
27	26	785	685	26	22	35	21	3,002	2,538	502	417
28	27	902	784	29	11	37	24	3,588	3,001	569	467
110	104	1,472	1,262	58	38	60	40	5,866	4,921	444	289
27	26	1,278	1,129	43	27	83	60	5,903	5,036	1,001	827
23	23	1,227	1,088	37	21	74	47	5,513	4,722	1,034	892
30	31	1,236	1,087	45	24	54	35	5,272	4,504	998	845
29	27	1,257	1,104	29	18	59	36	5,299	4,499	916	757
28	28	1,235	1,070	31	19	52	34	5,535	4,732	1,202	1,049
75	74	1,454	1,233	35	25	78	51	5,648	4,692	783	594
410	400	9,166	7,935	307	196	445	291	38,693	32,683	6,939	5,655
373	366	9,027	7,854	309	217	484	313	36,760	31,767	6,906	5,587
346	346	8,458	7,389	353	250	507	335	35,733	30,725	6,614	5,124
373	366	8,257	7,126	306	193	606	371	35,215	30,226	6,728	5,315
370	360	8,257	7,169	345	240	640	427	33,365	28,809	6,499	5,096
16	16	173	149	7	3	12	8	806	703	138	103
10	10	105	99	1	1	2	1	390	357	95	88
4	4	205	176	1	1	5	3	731	648	21	6
5	5	75	69			9	4	248	231	89	81
1	1	15	15					29	28	7	4
36	36	573	508	9	5	28	16	2,204	1,967	350	282
		5	5					18	15	74	10

第26表 救急隊別出動件数・平均所要時間・特定行為件数

事故種別 隊名	総数 (件)	事故種別(件)										
		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
総数	60,907	132		31	4,686	425	322	9,159	278	460	39,036	6,378
大手救急隊	3,565	5		2	330	17	12	482	29	25	2,187	476
*白島警防隊	887				78	5	2	120	3	7	627	45
基町救急隊	2,713	7			170	12	22	416	18	17	1,753	298
江波救急隊	2,340	7		5	185	14	13	339	4	16	1,569	188
光救急隊	2,347	3		1	171	12	6	369	11	11	1,545	218
*福田警防隊	589				31	6		94		4	442	12
温品救急隊	1,254	5			112	7	5	187	10	4	821	103
戸坂救急隊	1,604	4			128	9	5	254	5	26	1,021	152
段原救急隊	3,687	10		3	305	17	13	550	47	29	2,349	364
水上救急隊	1,149	1		4	54	11	23	181	1	6	768	100
青崎救急隊	1,510	3		1	141	6	8	244	5	10	965	127
*東本浦警防隊	473				29	1	2	75	1	3	296	66
宇品救急隊	2,480	7		1	191	12	20	339	10	15	1,478	407
似島警防隊	121					1		22		1	91	6
都救急隊	2,877	5		1	269	14	7	414	19	16	1,785	347
三篠救急隊	2,349	6			203	13	15	359	13	20	1,552	168
己斐救急隊	1,202			1	69	7	1	215	4	9	793	103
庚午救急隊	2,178	1			208	20	18	332	9	21	1,377	192
井口救急隊	1,370	2		1	150	31	9	227	6	9	815	120
佐東救急隊	2,525	9			185	16	9	360	11	19	1,604	312
上安救急隊	1,779	3		1	102	10	3	272	5	13	1,203	167
祇園救急隊	2,467	10			214	11	7	353	6	17	1,615	234
沼田救急隊	1,720	5			101	21	14	254	3	11	1,064	247
中島救急隊	1,325	7		2	100	12	9	176	3	8	771	237
白木救急隊	301	1			15	4	2	51	1	1	210	16
高陽救急隊	1,719	4		1	113	8	10	278	6	14	1,082	203
可部救急隊	1,578	5			97	9	11	229	5	23	1,023	176
安佐救急隊	577			2	39	13	1	110	3	1	375	33
安芸太田救急隊	420				17	3	6	71		9	228	86
*安芸太田警防隊	24					1		6			11	6
海田救急隊	1,938	2		1	176	22	15	263	8	18	1,227	206
瀬野川救急隊	1,010				90	5	9	141	3	12	653	97
坂救急隊	636	1			49	12	12	116	1	2	408	35
熊野救急隊	970	3		1	61	5	4	185	2	3	686	20
矢野救急隊	1,251	5			104	12	4	169	3	13	813	128
五日市救急隊	2,070	5		1	143	20	9	296	13	13	1,307	263
八幡救急隊	1,638	3			118	9	6	264	1	11	1,094	132
海老園救急隊	1,850	2		1	118	13	7	278	8	19	1,160	244
湯来救急隊	350	1		1	14	3	3	66	1	4	252	5
航空隊	64				6	1		2			16	39
緊急消防援助隊												

※ \*は、消防ポンプ自動車との乗換運用を行っている隊を示す。

※ 緊急消防援助隊の救急出動件数及び搬送人員は受援側消防本部の件数で計上する(消防庁通知)。

平均所要時間(分)						傷搬						
出動 現場	現場 で救護	現場 へ医療機関	医療機関 で待機	医療機関 へ帰隊	延 時 間	病送 者心 (肺 人停 止)	(実除 施 人傷細 病 者動)	実特 施傷 定病 者(人 )為	特定行為実施件数			
									気 管 挿 管	(器 具 に よ る 確 保)	静 脈 路 確 保	薬 剤 投 与
5.7	19.2	12.1	19.8	16.2	73.2	935	116	342	110	66	242	127
4.8	17.8	7.2	16.7	8.6	55.1	53	8	20	13	0	14	4
3.7	21.1	9.3	14.0	15.5	63.7	14	1	6	2	1	4	2
4.6	20.8	8.1	20.2	10.8	64.5	28	3	3	0	1	3	1
4.5	18.9	8.6	20.3	12.1	64.3	31	3	9	3	0	8	3
5.1	21.6	10.3	24.7	13.9	75.6	33	4	12	8	1	8	5
4.6	19.4	19.3	16.8	27.6	87.8	11	2	2	1	0	2	2
5.7	22.7	13.9	19.7	19.5	81.5	20	3	4	2	0	3	2
7.1	19.5	13.5	17.7	20.8	78.6	27	4	11	3	1	8	7
5.1	19.8	7.6	26.5	10.4	69.3	26	4	9	5	0	5	0
5.1	20.0	8.6	19.5	11.8	78.9	15	1	3	1	0	2	0
6.2	21.2	10.7	26.6	14.2	65.3	16	2	3	0	0	3	2
3.4	20.6	9.5	16.8	15.0	65.0	9	2	1	0	1	0	0
5.2	19.3	8.2	17.8	9.2	59.7	37	4	6	2	2	4	0
5.7	16.0	8.0	37.3	6.0	73.0	0	0	0	0	0	0	0
4.3	18.3	8.6	20.0	10.2	61.4	35	5	13	4	2	10	3
5.7	18.3	12.0	18.9	14.4	69.4	37	5	17	9	0	10	5
6.0	19.2	12.4	18.2	15.9	71.7	20	1	8	2	0	7	4
5.1	19.0	12.1	20.5	15.1	71.7	35	3	18	0	3	15	6
5.5	20.1	13.4	18.6	15.5	73.0	21	1	5	0	2	4	4
6.0	18.4	12.1	21.5	15.7	73.7	37	7	20	12	4	14	10
7.2	17.1	15.7	18.6	24.6	83.3	45	6	25	7	10	19	11
6.1	18.2	12.8	18.8	18.1	74.1	34	3	11	5	3	8	4
7.1	16.9	16.2	15.4	24.2	79.8	26	3	10	2	6	6	4
6.6	16.8	12.5	20.2	14.6	70.6	29	3	5	3	0	2	1
8.0	19.9	29.2	21.9	38.3	117.4	10	0	3	0	1	2	1
6.0	19.2	13.1	20.7	15.6	74.7	34	2	6	0	1	5	3
6.2	18.4	12.8	22.3	14.1	73.7	31	3	9	1	0	8	4
9.1	16.6	22.2	23.8	29.8	101.5	16	3	8	2	4	4	1
12.5	18.0	26.0	17.6	28.4	102.4	4	0	1	0	0	1	0
12.9	18.4	25.8	17.0	25.1	99.1	0	0	0	0	0	0	0
6.1	20.7	13.1	23.6	12.4	76.0	37	6	24	8	1	20	11
6.7	17.4	18.5	18.8	26.5	88.0	16	4	11	4	4	6	4
6.7	18.6	14.2	20.9	18.6	79.0	9	0	3	2	1	1	0
6.3	20.2	21.7	19.6	32.3	100.2	30	3	11	0	4	8	5
6.2	20.7	13.9	18.4	20.5	79.8	20	3	10	0	4	7	5
5.7	17.6	14.0	16.0	17.4	70.6	26	3	12	5	1	6	4
11.0	22.8	30.8	19.6	43.8	128.0	29	3	8	1	2	6	3
7.0	19.5	15.7	16.0	21.3	79.5	26	6	13	3	5	8	5
4.7	22.5	12.7	18.5	18.0	76.5	5	1	2	0	1	1	1
11.0	19.5	21.3	6.2	24.2	82.3	3	1	0	0	0	0	0

## 第27表 応急手当普及啓発実施状況

単位:人

(令和元年)

区 分	合計		普通救命講習Ⅰ		普通救命講習Ⅱ		普通救命講習Ⅲ		上級救命講習		
	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	受講人員	回数	
総 数	12,647	688	8,243	450	32	6	4,372	232	100	4	
内 訳	消 防 局 救 急 課	432	44	363	30	32	6	37	8	100	4
	中 消 防 署	1,728	94	1,320	71			408	23		
	東 消 防 署	1,177	59	800	41			377	18		
	南 消 防 署	2,429	130	1,889	103			540	27		
	西 消 防 署	1,349	83	732	47			617	36		
	安 佐 南 消 防 署	1,811	91	886	46			925	45		
	安 佐 北 消 防 署	1,598	85	959	50			639	35		
	安 芸 消 防 署	1,062	57	717	39			345	18		
	佐 伯 消 防 署	1,061	45	577	23			484	22		

備考

- 1 普通救命講習Ⅰ～主に成人に対する心肺蘇生法及び応急手当
- 2 普通救命講習Ⅱ～普通救命講習Ⅰに、心肺蘇生法の知識の確認、実技の評価を加えたもの。
- 3 普通救命講習Ⅲ～主に小児・乳児に対する心肺蘇生法及び応急手当
- 4 上級救命講習～普通救命講習Ⅰに、骨折時の固定方法や熱傷等の応急手当の方法を加えたもの。

# おうきゅう て あて 応急手当のてびき



## 『応急手当のてびき』

広島市消防局では普通救命講習や上級救命講習の受講者へ『応急手当のてびき』を配布しています。

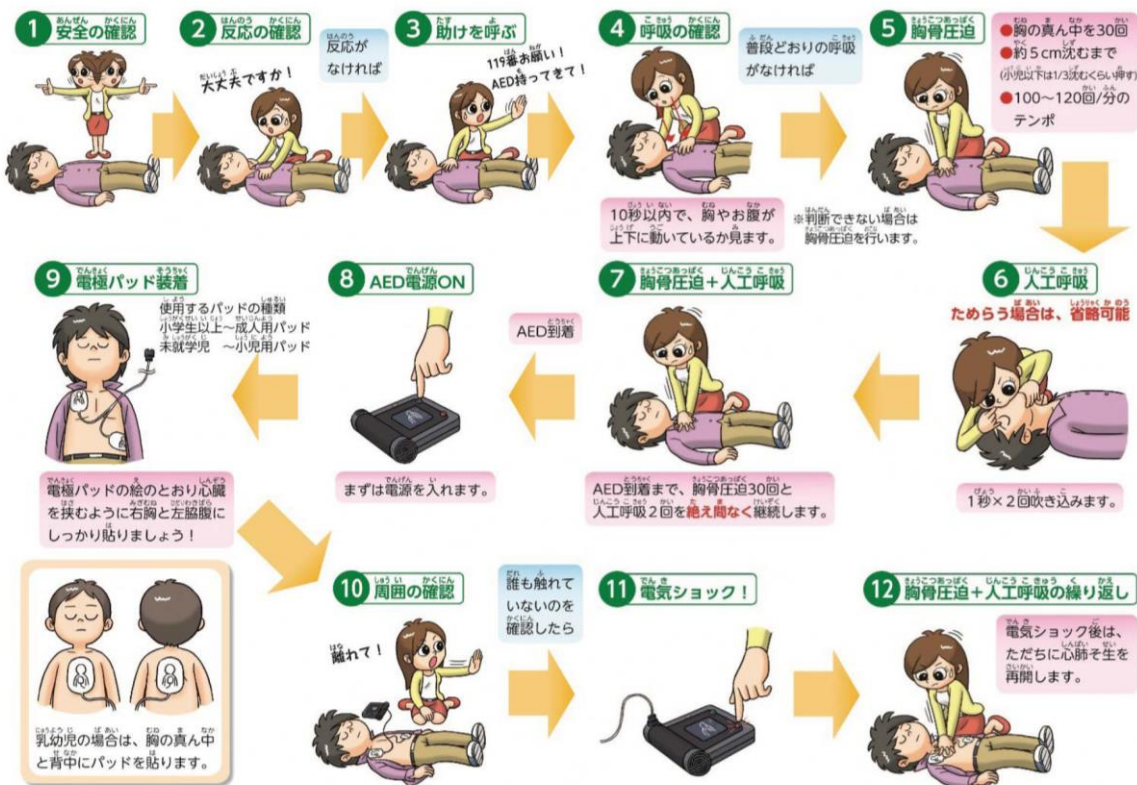
『応急手当のてびき』は広島市のホームページでも閲覧することができます。

「いつも身近に置いておきましょう！」  
み 身につけよう応急手当!

ひろしましほうぼうぎょく  
広島市消防局



## 心肺蘇生法



## 【新型コロナウイルス感染症流行時の対応】

現在、広島市消防局では上図中の

②反応の確認④呼吸の確認の際には、傷病者の顔と救助者の顔があまり近づきすぎないようにすること。

⑤胸骨圧迫の際には、呼吸からの微粒子飛散を防ぐために、先に傷病者の鼻と口にハンカチやタオルをかぶせるようにすること。

⑥⑦⑫成人に対する人工呼吸は実施せずに胸骨圧迫のみを続けるように指導しています。

感染防止のためこれらの点にご留意ください。



## 第28表 消防車両等の配置状況

単位：台

区 分	総 数	消防ポンプ自動車				特 殊 車							その他の消防車						
		計	普 通 車	中 型 車	タン ク 車	計	化 学 車	は し ご 車	大 型 水 槽 車	救 助 工 作 車	災 害 対 応 特 殊 車	電 源 照 明 車	屈 折 放 水 塔 車	計	救 急 車	指 揮 車	広 報 車	積 載 車	輸 送 車
総 数	239	80	0	42	38	36	3	13	1	9	10	0	0	83	50	11	11	2	9
消 防 局	16	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	0	0	5	0	3	1	0	1
消防局庁舎 (中消防署本署分を除く)	7	0				2					2			3		3			
消防局整備工場	9	0				0								2			1		1
消 防 航 空 隊 基 地	2	0				0								0					
中 消 防 署	21	6	0	3	3	6	0	2	0	1	3	0	0	8	5	1	1	0	1
本 署	11	3		2	1	3		1		1	1			4	1	1	1		1
白島出張所	3	1		1		0								2	2				
基町出張所	3	1			1	1		1						1	1				
江波出張所	4	1			1	2					2			1	1				
東 消 防 署	22	9	0	5	4	3	0	1	0	1	1	0	0	8	5	1	1	0	1
本 署	12	3		2	1	3		1		1	1			4	1	1	1		1
福田出張所	3	2		1	1	0								1	1				
温品出張所	4	2		1	1	0								2	2				
戸坂出張所	3	2		1	1	0								1	1				
南 消 防 署	30	12	0	7	5	4	1	1	0	1	1	0	0	13	8	1	2	1	1
本 署	10	2		1	1	2		1		1				5	2	1	1		1
水上出張所	5	2		1	1	0								3	2		1		
青崎出張所	3	1		1		1	1							1	1				
東本浦出張所	3	2		1	1	0								1	1				
日宇那出張所	3	2		1	1	1					1			0					
宇品出張所	3	2		1	1	0								1	1				
似島出張所	3	1		1		0								2	1			1	
西 消 防 署	31	10	0	5	5	4	1	2	0	1	0	0	0	9	6	1	1	0	1
本 署	16	2		1	1	3		2		1				4	1	1	1		1
三篠出張所	3	2		1	1	0								1	1				
己斐出張所	3	2		1	1	0								1	1				
庚午出張所	3	2		1	1	0								1	1				
井口出張所	6	2		1	1	1	1							2	2				
安 佐 南 消 防 署	25	9	0	5	4	4	0	2	1	1	0	0	0	8	5	1	1	0	1
本 署	15	3		2	1	3		1	1	1				5	2	1	1		1
上安出張所	3	2		1	1	0								1	1				
祇園出張所	4	2		1	1	1		1						1	1				
沼田出張所	3	2		1	1	0								1	1				
安 佐 北 消 防 署	32	13	0	6	7	5	0	2	0	2	1	0	0	12	8	1	2	0	1
本 署	12	3		2	1	3		1		1	1			4	1	1	1		1
白木出張所	3	2		1	1	0								1	1				
高陽出張所	5	2		1	1	1		1						2	2				
可部出張所	3	2		1	1	0								1	1				
安佐出張所	3	2		1	1	0								1	1				
安芸太田出張所	6	2			2	1				1				3	2		1		
安 芸 消 防 署	28	10	0	5	5	3	1	1	0	1	0	0	0	10	6	1	1	1	1
本 署	11	2		1	1	2		1		1				4	1	1	1		1
瀬野川出張所	3	2		1	1	0								1	1				
矢野出張所	6	2		1	1	0								2	2				
熊野出張所	4	3		2	1	0								1	1				
坂出張所	4	1		0	1	1	1							2	1			1	
佐 伯 消 防 署	30	11	0	6	5	5	0	2	0	1	2	0	0	10	7	1	1	0	1
本 署	14	3		2	1	3		1		1	1			4	1	1	1		1
湯来出張所	3	2		1	1	0								1	1				
石内出張所	5	2		1	1	1					1			2	2				
八幡出張所	4	2		1	1	0								2	2				
海老園出張所	4	2		1	1	1		1						1	1				
広 島 市 総 合 防 災 セ ン タ ー	2	0				0								0					



(令和元年度末)

消防車以外の車両													参 考								
計	防 災 指 導 車	査 察 広 報 車	起 震 車	機 関 員 訓 練 車	研 修 ポ ン プ 車	救 急 研 修 車	マ イ ク ロ バ ス 等	パ ト ロ ー ル 車	乗 用 車	連 絡 車	輸 送 車	電 源 車	原 動 機 付 自 転 車	小 型 動 力 ポ ン プ	消 防 艇	救 助 艇	ヘ リ コ プ タ ー	消防用ホース			
																		総 数	100 mm 用	65 mm 用	50 mm 用
40	0	12	1	4	1	1	8	1	0	8	3	1	103	51	1	1	1	4,585	186	3,175	1,224
9	0	1	0	0	0	0	1	0	0	5	2	0	0	0	0	0	0	89	0	75	14
2							1			1								0			
7		1								4	2							89		75	14
2										1		1					1	0			
1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	5	0	0	0	576	186	310	80
1		1											7	2				180		150	30
0													1	1				70		60	10
0													1	1				70		50	20
0													1	1				256	186	50	20
2	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	8	5	0	0	0	450	0	320	130
2		1					1						5	2				180		140	40
0													1	1				90		60	30
0													1	1				90		60	30
0													1	1				90		60	30
1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	9	1	1	0	700	0	500	200
1		1											6	2				160		120	40
0													1	2	1	1		90		60	30
0													1	1				110		80	30
0													1	1				90		60	30
0													1	1				90		60	30
0													1	1				90		60	30
0													1	1				70		60	10
8	0	1	1	0	0	1	2	0	0	2	1	0	15	6	0	0	0	540	0	390	150
7		1				1	2			2	1		7	2				160		130	30
0													1	1				90		60	30
0													3	1				90		60	30
0													2	1				90		60	30
1			1										2	1				110		80	30
4	0	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	14	6	0	0	0	450	0	320	130
4		2		1			1						7	2				180		140	40
0													3	1				90		60	30
0													2	1				90		60	30
0													2	2				90		60	30
2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	8	0	0	0	640	0	440	200
2		2											7	2				180		140	40
0													2	1				90		60	30
0													3	1				90		60	30
0													1	1				90		60	30
0													3	2				90		60	30
0													2	1				100		60	40
5	0	2	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	12	6	0	0	0	600	0	440	160
3		2					1						7	2				160		130	30
0													1	1				90		60	30
2				2									1	1				90		60	30
0													2	1				150		110	40
0													1	1				110		80	30
4	0	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	14	6	0	0	0	540	0	380	160
4		1		1			1	1					6	2				180		140	40
0													3	1				90		60	30
0													2	1				90		60	30
0													2	1				90		60	30
0													1	1				90		60	30
2					1		1											0			

## 第29表 消防団員数・装備・車庫等の状況

単位:人、台、本、㎡

(平成31年4月)

団・分団名	消防団員								装 備				車 庫								
	総 数	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	自 中 型 動 ポン プ 車	積 載 車	ポ 小 型 動 プ 力	ホ ー ス	所在地	建 築 年月日	構 造	敷地 面積 (㎡)	建築 面積 (㎡)	建築 延面積 (㎡)	所有 区分 用地	建 物	
定 員	2,753	8	17	93	186	297	410	1,742					車庫数:151車庫								
実 員	2,565	8	17	92	176	282	398	1,592	32	124	292	4,130									
中消防団	211	1	2	10	17	27	35	119		9	27	270	車庫数:9車庫								
事務局	14	1	2	1	1	1	1	7													
分 団	白島	24			1	2	3	4	14		1	3	30	白島北町 14-4	H 8. 3.31	鉄骨造2階	120.09	47.69	95	市有	市有
	幟	22			1	2	2	4	13		1	3	30	幟町3-50	H11. 5.24	RC造2階	幟町児童館敷地 内	幟町児童館 合築	111.8	市有	市有
	基町	19			1	1	3	3	11		1	3	30	基町20-8	S53. 8.25	RC造1階	中消防署基町出 張所敷地内		67.27	市有	市有
	竹屋	19			1	1	3	3	11		1	3	30	西平塚町 6-10	S46. 4. 1	鉄骨造2階 の1階	88.92	西平塚 集会所合築	60.84	市有	市有
	千田	24			1	2	3	4	14		1	3	30	千田町二 丁目5-13	H23.10.31	鉄骨造2階	124.76	42.4	84.8	市有	市有
	中島 吉島	20			1	2	3	4	10		1	3	30	羽衣町 16-34	H 8. 3.31	鉄骨造2階	吉島公園敷地 内	中島会館 合築	102.82	市有	市有
	広瀬 本川	25			1	2	3	4	15		1	3	30	榎町2-1	S45. 5.16	RC造3階の 1階	本川広瀬集会所 敷地内	本川広瀬集 会所合築	83.26	市有	市有
	舟入 神崎	23			1	2	3	4	13		1	3	30	舟入中町 12-24	H 6.12.21	RC造2階	249.91	88.64	152.44	市有	市有
	江波	21			1	2	3	4	11		1	3	30	江波南二 丁目2-2	H23.3.1	鉄骨造2階	191.5	42.4	83.17	市有	市有
東消防団	223	1	2	9	18	27	36	130	1	11	21	295	車庫数:11車庫								
事務局	24	1	2	1	2	2	2	14													
分 団	福田	28			1	2	3	4	18		2	3	45	福田四丁 目3955-1 3956-1	S60. 3.30	鉄骨造2階	120.01	49.74	95.24	市有	市有
	馬木	31			1	2	3	4	21	1	1	3	55								
	車 庫	吉ヶ 口												馬木二丁 目548-14	H18.3.24	鉄骨造2階	104.01	42.4	84.8	市有	市有
		大原												馬木九丁 目1-4	S61.12.28	鉄骨造2階	福木小学校敷地 内	26.06	50.77	市有	市有
	温品	27			1	2	4	6	14		3	5	70								
	車 庫	温品												温品五丁 目1-18	S60. 2.28	RC造2階の 1階	東区役所温品出 張所敷地内	温品出張 所、温品集 会所合築	64.96	市有	市有
		上温品												上温品一 丁目34- 31	H 5. 3.31	鉄骨造2階	144.91	40	80	市有	市有
		菰口												温品町菰 口226	H 4. 3.31	鉄骨造2階	122.9	24.97	49.6	民有	市有
	戸坂	20			1	2	3	4	10		1	2	25	戸坂出江 二丁目 10-26	S48. 7.16	RC造3階の 1階	戸坂公民館敷地 内	戸坂公民館 合築	66.43	市有	市有
	中山	22			1	2	3	4	12		1	2	25	中山中町 11-3	S63. 3.25	鉄骨造2階	135.29	39.47	76.66	市有	市有
	牛田	20			1	2	3	4	10		1	2	25	牛田旭二 丁目6-15	S43. 1	RC造2階の 1階	牛田集会所敷地 内	牛田集会所 合築	44.59	市有	市有
	尾長	29			1	2	3	4	19		1	2	25	若草町1- 5	S58. 3.31	鉄骨造2階	138.72	41.98	80.6	市有	市有
矢賀	22			1	2	3	4	12		1	2	25	矢賀二丁 目8-31	S56. 1.31	鉄骨造2階	矢賀中央集会所 敷地内	38.43	76.87	市有	市有	

団・分団名	消防団員								装 備				車 庫									
	総	団	副	分	副	部	班	団	自	積	ポ	ホ	所在地	建 築 年月日	構 造	敷地 面積 (㎡)	建築 面積 (㎡)	建築 延面積 (㎡)	所 区			
	数	長	長	団	分	長	長	員	中	載	小	ー							地	分	建	
南消防団	315	1	2	13	26	37	49	187		12	36	340	車庫数:12車庫									
事務局	19	1	2	1	2	2	2	9														
分 団	荒神	19			1	2	2	3	11		1	2	25	西蟹屋一丁目1-24	H27.3.10	鉄骨造2階	221.09	49.95	99.9	市有	市有	
	大州	26			1	2	3	4	16		1	2	25	大州五丁目8-26	S60.3.28	鉄骨造2階	111.61	38.84	77.2	市有	市有	
	青崎	23			1	2	3	4	13		1	2	25	青崎一丁目13-4	S58.3.31	鉄骨造2階	青崎集会所敷地内	青崎集会所合築	44.03	市有	市有	
	段原	28			1	2	3	4	18		1	3	30	段原二丁目8-8	H10.3.01	軽量鉄骨造2階	120.87	51.07	100.56	市有	市有	
	比治山	24			1	2	3	4	14		1	3	30	上東雲町8-4	H24.11.1	鉄骨造2階	上東雲集会所敷地内	上東雲集会所合築	95.4	市有	市有	
	大河	24			1	2	3	4	14		1	3	30	旭一丁目14-12	S56.3.31	RC造3階の1階	大河集会所敷地内	大河集会所合築	76.1	市有	市有	
	皆実	15			1	2	2	2	8		1	3	30	皆実町六丁目3	S48.7.13	RC造3階の1・2階	皆実西部集会所敷地内	皆実西部集会所合築	81	市有	市有	
	仁保	25			1	2	3	4	15		1	3	30	仁保新町二丁目12-25	S63.2.10	鉄骨造2階	下水道局東雲ポンプ場敷地内		40.91	77.1	市有	市有
	楠那	29			1	1	3	4	20		1	3	30	丹那町1-26	H9.3.31	鉄骨造2階	166	50.32	100.64	市有	市有	
	宇品	21			1	2	2	5	11		1	3	30	宇品御幸三丁目2-7	H9.3.31	鉄骨造2階	244.62	50.16	100.32	市有	市有	
	海上	26			1	2	3	4	16		1	3	30	宇品海岸二丁目23-39	S54.12.1	RC造3階の1階	南消防署水上出張所敷地内	南消防署水上出張所合築	60.5	市有	市有	
似島	36			1	3	5	5	22		1	6	25	似島町家下752-74	H9.10.1	RC造3階の1・2階	似島合同庁舎敷地内	似島合同庁舎合築	80	市有	市有		
西消防団	196	1	2	9	16	21	32	115		9	21	240	車庫数:9車庫									
事務局	24	1	2	1	2	2	2	14														
分 団	三篠大芝	26			1	2	3	4	16		1	3	30	三篠町三丁目16-23	H13.8.28	RC造3階の1・3階	西消防署三篠出張所敷地内	西消防署三篠出張所合築	105.29	市有	市有	
	天満	19			1	2	3	4	9		1	3	30	中広一丁目18-8	H22.2.19	鉄骨造2階	258.34	49.65	99.97	市有	市有	
	福島	17			1	1	2	2	11		1	3	30	都町43-10	H12.4.1	鉄骨造地下1階地上8階の1・3階	西消防署敷地内	西消防署合築	108.2	市有	市有	
	観音	19			1	1	2	4	11		1	3	30	観音本町一丁目21-2	S59.3.31	鉄骨造2階	観音本町集会所敷地内	観音本町集会所合築	72	市有	市有	
	己斐	19			1	2	2	4	10		1	2	25	己斐本町一丁目7-3	S58.3.31	RC造2階の1階	75.44	己斐本町一丁目集会所合築	52.09	市有	市有	
	古田	30			1	2	2	4	21		2	3	45									
	車 庫	高須												高須四丁目5-24	H20.6.10	鉄骨造2階	318.07	38.34	76.68	市有	市有	
		田方												田方一丁目11-38	S60.12.24	鉄骨造2階	224.37	43.13	81.75	市有	市有	
草津庚午	18			1	2	2	4	9		1	2	25	庚午南二丁目5-1	H28.3.11	鉄骨造2階	147.38	49.82	99.64	市有	市有		
井口	24			1	2	3	4	14		1	2	25	井口二丁目1-3	S43.2.26	RC造2階の1階	井口集会所敷地内	井口集会所合築	62.6	市有	市有		

団・分団名	消防団員								装 備				車 庫							
	総 数	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	自 中 型 動 ポン 車	積 載 車	ポ 小 型 動 力 カ	ホ ー ス	所在地	建 築 年月日	構 造	敷地 面積 (㎡)	建築 面積 (㎡)	建築 延面積 (㎡)	所 分 区 別 用 地	建 物
安佐南消防団	364	1	2	13	24	37	52	235	3	21	42	605	車庫数:22車庫							
事務局	18	1	2	1		1	2	11												
八木	28			1	2	3	4	18		2	4	50								
車庫	梅林												八木三丁目2-24	H31.3.8	鉄骨造2階	梅林集会所敷地内	49.95	99.9	市有	市有
	上八木												八木八丁目18-6	S58.3.31	鉄骨造2階	八木集会所敷地内	30.06	52.06	市有	市有
川内	32			1	2	3	4	22		2	3	45	川内三丁目8-25	H30.4.23	鉄骨造2階	川内集会所敷地内	62.16	124.32	市有	市有
緑井	26			1	2	3	4	16		2	4	50								
車庫	岩谷												緑井三丁目31-21	H 6. 3.31	鉄骨造2階	167.75	24.97	49.6	民有	市有
	緑井												緑井六丁目29-34	S57. 3.31	鉄骨造2階	安佐南区役所佐東出張所敷地内	38.84	76.87	市有	市有
古市	28			1	2	3	4	18		2	4	50								
車庫	古市												古市二丁目6-3	S61.11. 3	鉄骨造2階	136.89	39.9	77.12	市有	市有
	中筋												中筋三丁目20-9	S56. 3.31	鉄骨造1階	191.76		51.25	市有	市有
大須	26			1	2	3	4	16		2	4	50								
車庫	大町												大町東三丁目956-1 956-3	H 4. 3.31	鉄骨造1階	246		59.48	国 有	市 有
	毘沙門台												毘沙門台二丁目48-5	H 6.12.21	鉄骨造2階	121.36	24.9	49.92	市 有	市 有
安	33			1	2	3	4	23	1	1	3	55								
車庫	上安												相田二丁目4-37	S46. 7.30	鉄骨造2階の1階	215.99	相田集会所合築	119.23	市 有	市 有
	高長												高取北三丁目14-66	H 3. 3.30	鉄骨造2階	92	32.38	59.1	市 有	市 有
原	28			1	2	3	4	18		2	3	45								
車庫	原												西原六丁目24-1	S50. 4.28	鉄骨造2階	原小学校敷地内	39.25	74.8	市 有	市 有
	東原												東原一丁目5-11	H13. 3.31	鉄骨造2階	271.75	51.34	77.76	国 有	市 有
祇園	23			1	2	3	4	13		1	2	25	祇園六丁目9-25	H 9. 3.31	鉄骨造2階	116.56	50.85	101.7	市 有	市 有
長束	28			1	2	3	4	18		2	4	50								
車庫	長束												長束二丁目22-26	H29.3.16	鉄骨造2階	51.6	51.6	103.20	県 有	市 有
	西												長束西二丁目13-12	H 2. 3.31	鉄骨造2階	59.96	27.95	55.64	市 有	市 有
山本	26			1	2	3	4	16		2	3	45	山本四丁目9-9	S59.12. 8	鉄骨造2階	204.11	99.61	146.97	県 有	市 有
伴	30			1	2	3	4	20	1	1	4	60								
車庫	奥畑												伴西五丁目1126-1	S57.12.28	鉄骨造2階	奥畑集会所同一敷地内	30.06	52.06	民 有	市 有
	伴中央												伴中央二丁目5-4	S53. 2.10	鉄骨造2階	138.46	38	76	市 有	市 有
戸山	38			1	2	3	6	26	1	2	4	80								
車庫	吉山												沼田町大字吉山1393-1	H26.6.3	鉄骨造2階	218.54		73	市 有	市 有
	戸山中央												沼田町大字阿戸3643	S60.11.18	鉄骨造2階	243	41.47	78.7	市 有	市 有
	阿戸												沼田町大字阿戸1416-7	S63. 3.31	鉄骨造2階	71.9	28.55	55.04	市 有	市 有

団・分団名	消防団員								装 備				車 庫								
	総 数	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	中 自 動 ボ 車	積 載 車	小 型 動 力 車	ホ ー ス	所在地	建 築 年月日	構 造	敷地 面積 (㎡)	建築 面積 (㎡)	建築 延面積 (㎡)	所有 区分 用地	建物	
安佐北消防団	649	1	3	18	36	68	100	423	14	34	74	1,240	車庫数:47車庫								
事務局	21	1	3	1	2	2	2	10													
分 団	井原	32			1	2	3	4	22	1	1	3	55								
	車 庫	上市												白木町大字井原 865-5	S55. 1. 1	鉄骨造1階	139		49.4	市有	市有
		下市												白木町大字井原 4372	S60.10.11	鉄骨造2階	183.99	39.87	77.1	市有	市有
	志屋	26			1	2	3	4	16	1	1	3	55								
	車 庫	梶名												白木町大字志路 5512-1	H 6. 3.31	鉄骨造2階	292.49	25.87	50.83	民有	市有
		志路												白木町大字志路 3925-4	S53. 3.15	鉄骨造2階	109.52	志屋集会所・志屋診療所合築	83.2	市有	市有
	高南	41			1	2	5	8	25	1	3	5	95								
	車 庫	堀越												白木町大字秋山 2324	H 2.12.1	鉄骨造2階	157.01	53.9	89.71	市有	市有
		桧山												白木町大字市川 1400-2	S54. 1.18	鉄骨造2階	105	28.38	47.63	民有	市有
		原												白木町大字秋山 836-3	H 4. 3.1	鉄骨造2階	76.47	24.97	49.66	市有	市有
	三田	48			1	2	4	6	35	1	2	5	80								
	車 庫	福永												白木町大字三田 5961-1	H 4. 3.31	鉄骨造1階	250.87	50	50	市有	市有
		畑												白木町大字三田 7184-4	H 5. 3.31	鉄骨造2階	49.81	40.66	79.18	市有	市有
		吉永												白木町大字三田字 9864	S57. 3.31	鉄骨造2階	82.5	28.46	50.46	民有	市有
	狩小川	46			1	2	5	8	30	1	3	6	100								
	車 庫	湯坂												狩留家町 625-1	S60.11.19	鉄骨造2階	101.51	27.59	52.39	民有	市有
		狩留家												狩留家町 2907-2	S62. 3.31	鉄骨造2階	93.94	37.37	72.41	民有	市有
		小河原												小河原町 1062-1	S57. 3.31	鉄骨造2階	64.36	27.82	54.16	民有	市有
		上深川												上深川町 807-3	S59.12.15	鉄骨造2階	44.73	27.51	52.3	民有	市有
	深川	34			1	2	3	4	24	1	1	3	55								
車 庫	深川												深川五丁目 37-27	H31.3.14	鉄骨造2階	124	49.95	99.9	市有	市有	
	下深川												深川一丁目 5-12	S58. 3.31	鉄骨造2階の1階	深川集会所敷地内	深川集会所合築	50.31	市有	市有	
落合	36			1	2	4	6	23		3	5	70									
車 庫	玖												落合二丁目 41-23	S55. 3.31	鉄骨造2階の1階	玖村会館敷地内	玖村会館合築	74.72	市有	市有	
	諸木												落合南九丁目 4-33	S62.12. 7	鉄骨造2階	101.79	29.74	50.81	市有	市有	
	岩上												落合南二丁目 4-5	S57. 3.31	鉄骨造2階の1階	落合集会所敷地内	落合集会所合築	50	市有	市有	
口田	37			1	2	3	4	27		2	4	50									
車 庫	矢口												口田南七丁目 18-22	S49.10.27	鉄骨造2階の1階	250.61	口田集会所合築	23.45	市有	市有	
	小田												口田南二丁目 21-23	H 1. 3.31	鉄骨造1階	口田南集会所敷地内	口田南集会所合築	49.5	市有	市有	

団・分団名	消防団員								装 備				車 庫							
	総 数	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	自 中 型 動 ポン 車	積 載 車	ボ 小 型 動 力 プ ラ	ホ ー ス	所在地	建 築 年月日	構 造	敷地 面積 (㎡)	建築 面積 (㎡)	建築 延面積 (㎡)	所有 区分 用地	建物
大林	35			1	2	4	6	22	1	2	5	80								
車 庫	大林												大林二丁目2-1	H4.3.31	鉄骨造2階	234.72	36.1	70.7	市有	市有
	大杉												大林三丁目10-4	S59.12.15	鉄骨造2階	64.51	27.51	52.3	市有	市有
	桧山												大林町2583-3	H 7. 3.31	鉄骨造2階	87.04	25.87	50.83	市有	市有
三入	37			1	2	4	6	24	1	2	5	80								
車 庫	町屋												三入一丁目2-2	H 3. 3.30	鉄骨造2階	37.25	22.27	41.74	市有	市有
	桐原												可部町大字桐原759-3	H 8. 3.31	鉄骨造2階	154.65	30.4	60.8	民有	市有
	南原												可部町大字南原31-1	H29.7.21	鉄骨造2階	160.02	49.95	99.9	民有	市有
可部	44			1	2	5	8	28	1	3	5	100								
車 庫	折目												可部三丁目31-21	H 1. 3.31	鉄骨造2階	71.21	35.32	70.36	市有	市有
	上中												可部四丁目13-26	H14. 3.22	鉄骨造2階	安佐北区役所敷地内	37.7	75.4	市有	市有
	中島												可部南四丁目26-13	S53. 5.30	RC造3階の1階	安佐北消防署敷地内	安佐北消防署合築	21	市有	市有
	上原												可部東二丁目25-2	S56. 4.21	鉄骨造2階の1階	可部南集会所同一敷地内	可部南集会所合築	46.87	民有	市有
亀山	51			1	2	5	8	35	1	3	5	100								
車 庫	亀山												亀山南三丁目14-5	H 1. 3.31	鉄骨造2階	112.7	37.44	73.88	市有	市有
	亀山西												亀山西二丁目3-1	H 6. 3.31	鉄骨造2階	211.81	24.97	49.94	市有	市有
	中河内												可部町大字勝木530-5	S51. 3.20	鉄骨造2階	69.15	35.35	61.46	市有	市有
	大畑												可部町大字綾が谷2636-1	H 2. 3.31	鉄骨造2階	99	27.8	51.3	民有	市有
鈴張	37			1	2	4	6	24	1	2	5	80								
車 庫	東												安佐町大字鈴張760-3	S55. 7.15	ブロック造1階	99.23	49.4	49.4	民有	市有
	郷												安佐町大字鈴張2019-5	H 1. 3.31	鉄骨造2階	安佐鈴張住宅敷地内	36.68	71.73	市有	市有
	西												安佐町大字鈴張4366-4	S59. 2. 9	鉄骨造1階	86.71	49.4	49.4	市有	市有
飯室	24			1	2	3	4	14	1		2	35	安佐町大字飯室1471-3	H30.4.27	鉄骨造2階	132.38	49.3	98.6	市有	市有
小河内	34			1	2	3	4	24	1	1	3	55								
車 庫	本郷												安佐町大字小河内3424-4	H27.11.30	鉄骨造2階建	178.96	50.86	97.2	市有	市有
	小浜												安佐町大字小河内659-2	H22.3.17	鉄骨造1階	271.4	69.39	69.39	市有	市有
久地	29			1	2	4	6	16	1	2	5	80								
車 庫	幸ノ神												安佐町大字久地381-10	H 2. 3.31	鉄骨造1階	130.75	50.4	50.11	民有	市有
	久地												安佐町大字久地4492	S57. 3.31	鉄骨造2階	久地集会所敷地内	38.84	77.2	市有	市有
	宇賀												安佐町大字久地7681	S58. 3.31	鉄骨造1階	98.73	40.13	40.13	民有	市有
日浦	37			1	2	4	6	24		3	5	70								
車 庫	毛木												安佐町大字毛木91-1	H 3. 3.30	鉄骨造1階	143.66	52.91	52.91	市有	市有
	後山												安佐町大字後山1411-5	S55. 3.31	鉄骨造2階	後山集会所敷地内	後山集会所合築	80	市有	市有
	筒瀬												安佐町大字筒瀬559-1	S62.12.28	鉄骨造2階	99.66	28.55	54.74	市有	市有



団・分団名	消防団員								装 備				車 庫									
	総	団	副	分	副	部	班	団	自	中	積	ポ	ホ	所在地	建 築 年月日	構 造	敷地 面積 (㎡)	建築 面積 (㎡)	建築 延面積 (㎡)	所有		
	数	長	長	長	長	長	員	動	型	載	小	丨	用							分		
安芸消防団	290	1	2	10	20	29	42	186	9	8	28	485	車庫数:16車庫									
事務局	22	1	2	1	2		2	14														
分 団	瀬野	43			1	2	4	6	30	1	2	5	80									
	車 庫	大山													上瀬野町 3134-4	S57.12.27	鉄骨造1階	109.18		49.86	市有	市有
		中原													上瀬野一 丁目18- 14	H 5. 3.31	鉄骨造2階	188.42	28.29	49.93	市有	市有
		落合													瀬野一丁 目2-3	H 3. 3.30	鉄骨造2階	110.48	39.96	79.6	市有	市有
	中野	25			1	2	4	6	12	1	2	5	80									
	車 庫	中央													中野三丁 目21-1	S59. 1. 5	鉄骨造2階	37.6	36.23	71.97	市有	市有
		中須賀													中野五丁 目20-1	S55. 2.20	鉄骨造1階	中野集会所敷地 内		49.4	市有	市有
		押手													中野東二 丁目 7504-1	H30.3.22	鉄骨造2階	101.27	36.5	73	民有	市有
	畑賀	31			1	2	3	4	21	1	1	3	55									
	車 庫	畑賀													畑賀三丁 目7-2	H 7. 3.31	鉄骨造2階	161	43.02	79.81	市有	市有
		為角													畑賀町 3183-4	H 1. 3.31	鉄骨造2階	118.44	26.79	52.98	民有	市有
	阿戸	29			1	2	3	4	19	1	1	3	55	阿戸町 2898-13	S56. 3.31	鉄骨造2階	490	93	142	市有	市有	
	船越東	29			1	2	3	4	19	1	1	3	55									
	車 庫	船越東													船越五丁 目22-1	S58.12.26	鉄骨造2階	船越小学校敷地 内	37.99	75.36	市有	市有
		荷場													船越三丁 目14-15	H 6. 3.31	鉄骨造2階	85	24.96	49.64	市有	市有
	船越西	32			1	2	3	4	22	1	1	3	55									
車 庫	西													船越三丁 目2-15	H 8. 3.31	鉄骨造2階	162.45	58.86	115.62	市有	市有	
	鴻治													船越南三 丁目6-12	H 2. 3.31	鉄骨造2階	167.41	27	52.98	市有	市有	
矢野東	21			1	2	3	4	11	1		2	35	矢野東五 丁目7-14	H30.3.23	鉄骨造2階	198.7	66.38	116.2	市有	市有		
矢野西	32			1	2	3	4	22	1		2	35	矢野西四 丁目13- 11	H11. 6.22	鉄骨造2階	214.79	43.62	81.06	市有	市有		
矢野南	26			1	2	3	4	16	1		2	35	矢野東六 丁目22- 10	H 5. 3.31	鉄骨造2階	88	39.96	79.58	市有	市有		

団・分団名	消防団員								装 備				車 庫						
	総 数	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	自 中 型 動 ポ ン 車	積 載 車	ポ 小 型 動 プ カ	ホ ー ス	所在地	建 築 年月日	構 造	敷地 面積 (㎡)	建築 面積 (㎡)	建築 延面積 (㎡)	所 分 区 用 地 建 物
佐伯消防団	317	1	2	10	19	36	52	197	5	20	43	655	車庫数:25車庫						
事務局	20	1	2	1	1	2	2	11											
水内	42			1	2	5	8	26	1	3	7	110							
車 庫	久日市												湯来町下 827-2	H24.12.2 4	鉄骨造1階	236.25	82.62	82.62	市有 市有
	堂原												湯来町麦 谷1746-3	H11.3.31	木造1階一 部鉄骨	1,173.48 (内100民地)		91.57	市有 市民
	皆草												湯来町麦 谷537-9	H22.11.1 9	鉄骨造2階	87.67	37.21	74.11	市有 市有
	和田												湯来町和 田678-1	H5.3.31	鉄骨造1階	280.97		60.3	民有 市有
上水内	39			1	2	4	6	26	1	2	5	85							
車 庫	打尾谷												湯来町多 田2999-4	S61.3.31	鉄骨造1階	96		59.31	民有 市有
	湯来												湯来町多 田2434-1	H26.5.8	鉄骨造1階	495.67		95	市有 市有
	上多田												湯来町多 田525-1	H23.3.1	鉄骨造2階	176	38.34	75.45	市有 市有
砂谷	38			1	2	5	6	24	1	3	7	110							
車 庫	大森												湯来町伏 谷1283-1	H20.6.10	鉄骨造1階	128.95		74.83	市有 市有
	川角												湯来町伏 谷14-1	H19.2.22	鉄骨造2階	105.08	50.28	100.56	市有 市有
	葛原												湯来町葛 原705-7	H2.3.31	木造1階	122		36.44	市有 市有
	桐												湯来町白 砂583-1	H24.1.9	鉄骨造2階	桐集会所敷地内	36.78	73	市有 市有
石内	43			1	2	4	6	30	1	2	5	80							
車 庫	上中												五日市町 大字石内 3437-3	S61.3.31	鉄骨造2階	72.67	22.64	42.24	市有 市有
	下沖												五日市町 大字石内 字桑原1-	H27.3.4	鉄骨造2階 建	160.6	36.5	73	市有 市有
	五月が丘												五月が丘五 丁目21-25	H31.3.13	鉄骨造2階	185.62	36.5	73	市有 市有
河内	22			1	2	3	4	12	1	1	3	55							
車 庫	上河 内												五日市町 大字上河 内1602-1	S62.12	鉄骨造2階	105	39.96	77.16	市有 市有
	白川												五日市町 大字下河 内1238-4	S59.6.12	ブロック造1 階	127.83		41.3	市有 市有
八幡	35			1	2	4	6	22		3	5	70							
車 庫	八幡 町中												八幡三丁 目24-3	S62.3.31	鉄骨造2階	106.55	39.97	77.16	市有 市有
	利松												利松一丁 目3	S57.10.29	ブロック造1 階	237.14		38.87	市有 市有
	美鈴 が丘												美鈴が丘 南三丁目 1-10	S57.3.27	ブロック造1 階	493		39.06	市有 市有
観音	33			1	2	4	6	20		3	5	70							
車 庫	倉重												倉重一丁 目157-1	S55.5.15	ブロック造1 階	144.04		37.01	市有 市有
	屋代												屋代三丁 目15-32	S59.12.12	ブロック造1 階	71.9		34.96	民有 市有
	三宅下												三宅四丁 目12-32	H1.3.31	鉄骨造2階	278.25	35.32	70.36	市有 市有
五日市北	25			1	2	3	4	15		2	4	50							
車 庫	南												五日市一 丁目5-35	S55.12	ブロック造1 階	68.35		30.73	市有 市有
	北												五日市中 央六丁目 1-79-7	H9.3.31	鉄骨造2階	660	50.16	100.32	市有 市有
五日市南	20			1	2	2	4	11		1	2	25							
													海老園三 丁目5-5	H2.3.31	鉄骨造2階	73.07	37.44	74.88	市有 市有

### 第30表 消防団員の年報酬・出務報酬

単位:円

(平成31年4月)

区 分	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
年 報 酬 額	82,500	69,000	50,500	45,500	38,500	37,000	36,000
出 務 報 酬 額	1回につき2時間未満2,350円、2時間以上5時間未満3,500円、5時間以上7,000円						

### 第31表 消防団員の年齢

単位:人

(平成31年4月)

階 級	総 数	20歳 以下	21~25	26~30	31~35	36~40	41~45	46~50	51~55	56歳 以上
総 数	2,565	21	47	103	183	280	448	482	419	582
団 長	8									8
副 団 長	17									17
分 団 長	92							3	7	82
副分団長	176						4	18	53	101
部 長	282				3	6	24	61	82	106
班 長	398			3	10	35	72	114	93	71
団 員	1,592	21	47	100	170	239	348	286	184	197

### 第32表 消防団員の在職年数

単位:人

(平成31年4月)

階 級	総 数	1年 未 満	1年以上 5年未 満	5~10	10~15	15~20	20~25	25~30	30年 以 上
総 数	2,565	113	414	448	432	357	286	269	246
団 長	8								8
副 団 長	17							1	16
分 団 長	92			1	3	9	16	21	42
副 分 団 長	176			2	15	20	26	44	69
部 長	282			14	44	62	53	73	36
班 長	398		11	64	88	91	70	47	27
団 員	1,592	113	403	367	282	175	121	83	48

登録番号	広 Y 2 - 2 0 2 0 - 3 5 4
名称	令和元年版 消防年報(2019)
主管課 所在地	広島市消防局総務課 〒730-0051 広島市中区大手町五丁目 20 番 12 号 TEL 082-246-8211 FAX 082-247-1645
発行年月	令和2年 12月

